

中小企業事業 取引先海外現地法人の業況調査報告

2016年10月
日本政策金融公庫
中小企業事業本部 国際業務部



日本政策金融公庫

目次

まえがき	1
調査概要と回答企業概観	2
I. 要旨	
I-1. 主要ポイント（全体概観）	3
I-2. 主要ポイント（主要国別概観　タイ・ベトナム・インドネシア・中国）	6
II. 売上・収支の状況	
II-1. 直近決算期の損益（最終損益）状況	8
II-2. 前期決算の損益との比較	10
II-3. 進出後、黒字化までの期間	12
II-4. 進出後、累積損失解消までの期間	13
II-5. 前期決算の損益との比較（改善理由）	14
II-6. 前期決算の損益との比較（悪化理由）	16
II-7. 今後1年間の売上高予想	18
II-8. 今後1年間の利益予想	20
II-9. 当面（1～3年）の経営方針（進出先での事業展開）	22
III. 事業展開先有望国・地域	
III-1. 事業展開先有望国・地域	24
III-2. 事業展開先有望国（主要国別理由）	25
IV. 現在直面している問題点	
IV-1. 現在直面している問題点	27
IV-2. 現在直面している問題点（主要国別）	28
IV-3. 労務費の上昇に対して実施している対応策	29
V. 資金ニーズの有無	
V-1. 資金導入予定の有無	31
V-2. 設備及び運転資金ニーズ	32
VI. 資金調達	
VI-1. 資金調達　現地法人の直接借入の有無	33
VI-2. 資金調達　借入形態	34
VII. TPPの影響	
VII-1. TPPについて（今後の業績への影響）	35
VII-2. TPPについて（予想される良い影響）	36
VII. 資料	

日本政策金融公庫（日本公庫）中小企業事業は、海外に現地法人を有するお取引先を対象に、「取引先海外現地法人の資金ニーズ等調査」（2016年6月調査）を実施しました。本調査は、お取引先の海外での資金ニーズや事業展開の状況を把握し、調査結果を活用して中小企業の皆さまを金融及びその他の面でサポートしていく趣旨で実施しております。日本公庫に統合前の旧中小企業金融公庫では、「アセアン進出企業の現地法人実態調査」「中国進出企業の現地法人実態調査」を行っていましたが、本調査はこれらを発展・統合させたものです。特にアセアン（ASEAN）での調査は1996年よりほぼ毎年実施しており、中小企業者の海外実態調査としては、息の長い調査となっています。

ASEANは、足元の損益は悪化の傾向にあり、今後の予想売上高及び予想利益が「増加」の企業の割合は前回からほぼ横ばいではあるものの、経営方針について「事業拡大」と答えた企業の割合及び資金調達を予定している企業の割合は減少しており、投資に慎重な姿勢が窺えます。

中国は、足元の損益は比較的堅調に推移しているものの、最近の景気減速の影響を受けて、予想売上高が「増加」と答えた企業の割合は減少しており、経営方針について「事業拡大」と答えた企業の割合及び資金調達を予定している企業の割合も引き続き非常に低い水準となっています。

投資有望国（中期的な事業展開先）については、3年連続で「低廉豊富な労働力」等を背景にベトナムが1位となりました。中国、タイなど他国に既に進出している日系企業からも、次なる投資先として引き続き高い支持を得ているようです。

日本公庫は、政策金融機関として、今後とも、本支店、海外駐在員事務所一体となって、中小企業の皆さまの海外展開を支援していきます。

日本政策金融公庫
中小企業事業本部 国際業務部

調査概要と回答企業概観

調査概要 / 回答企業概観

調査概要

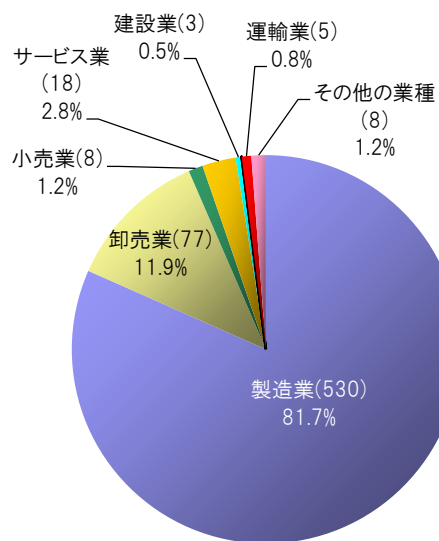
- ◆調査目的 我が国中小企業の海外での収支状況や経営課題などを把握し、既進出企業や海外進出予定企業に対する効果的な情報提供に資することを目的としている。
- ◆調査対象 海外に現地法人を有する日本公庫中小企業事業の取引先企業
- ◆調査票送付企業数 3,776社 ◆回答企業数 649社 ◆実施時期 2016年6月に発送、同6～8月に回収
- ◆主な調査内容 ・現状の収支 ・今後の見通し ・投資有望国 ・設備及び運転資金ニーズ ・直面している問題点 等
- ◆結果の見方 ・設問ごと有効回答数を100%としている。
・比率は小数点第2位を四捨五入して第1位までを表示した。このため回答の合計が100.0%とならない場合がある。

回答企業概観

※〔 〕内は企業数(社)を表す

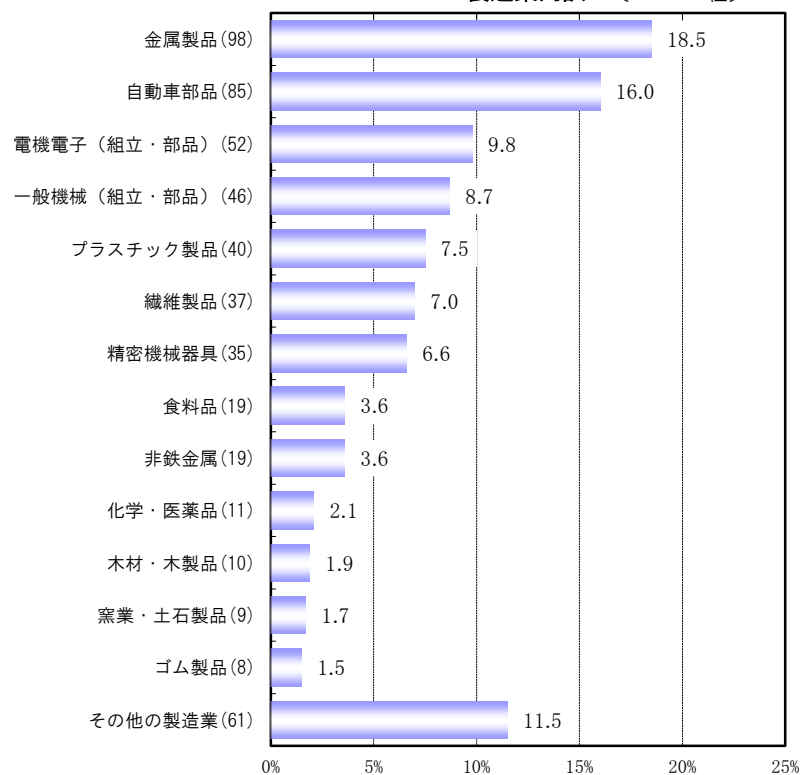
業種別回答企業数

〔N = 649社〕



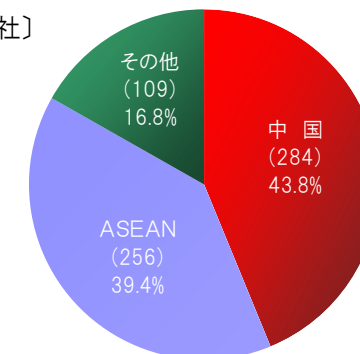
製造業内訳

〔N = 530社〕



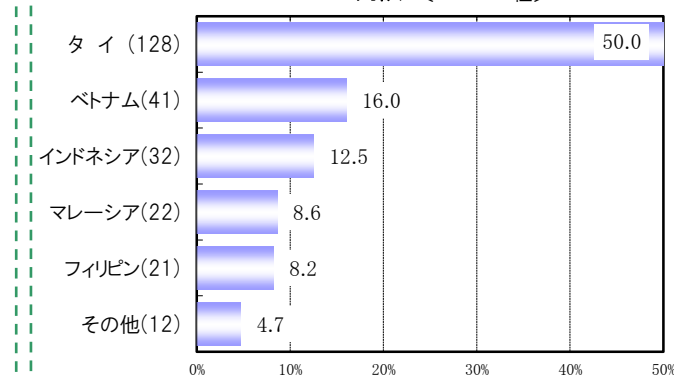
進出国別回答企業数

〔N = 649社〕



ASEAN内訳

〔N = 256社〕



I. 要旨

I-1. 主要ポイント(全体概観)

【ポイント①】直近決算期の損益状況、今後1年間の売上・利益予想

～ 前期から損益悪化の企業が増加。今後の売上・利益予想では「横ばい」の見通しが増加 ～

全 体

- ・直近決算期で最終損益が「黒字」と答えた企業の割合は49.0%で、前回調査（2015年7月調査、以下「前回」）から2.7ポイント減少している【P. 8】。
- ・前期決算の損益との比較についても、「改善」が42.6%で前回よりも3.9ポイント減少、「悪化」は31.0%で5.6ポイント増加している【P. 10】。
- ・現在直面している問題点を見ると、「労務費の上昇」（40.9%）、「管理者の確保」（28.9%）を挙げる企業が多い。また、「販売数量の減少」（28.4%）、「為替差損」（25.6%）、「販売先の減少」（14.7%）を挙げる企業の割合が前回から上昇している【P. 27】。
- ・今後1年間の売上高・利益予想については、「増加」と回答した企業がそれぞれ44.4%、43.8%である一方で、「横ばい」と回答した企業もそれぞれ42.5%、41.9%だった。また、「横ばい」と回答した企業は前回からそれぞれ6.3ポイント、3.0ポイント増加している【P. 18, 20】。

A S E A N

- ・直近決算期で最終損益が「黒字」と答えた企業の割合は40.2%で、前回から6.9ポイント減少している【P. 8】。
- ・前期決算の損益との比較については、「改善」が46.3%で前回よりも1.2ポイント増加した一方、「悪化」も31.6%で4.2ポイント増加している【P. 10】。
- ・今後1年間の売上高予想で「増加」と回答した割合は51.2%、利益予想「増加」の割合は49.6%と、いずれも前回からわずかに（それぞれ1.4ポイント、0.9ポイント）増加しているが、「横ばい」の割合も売上高で3.1ポイント、利益で5.4ポイント前回から増加している【P. 18, 20】。

中 国

- ・直近決算期で最終損益が「黒字」と答えた企業の割合は52.9%で、前回から微増（0.6ポイント増加）となったものの【P. 8】、前期決算の損益との比較では、「改善」が36.7%で前回よりも9.0ポイント減少、「悪化」は33.1%で7.4ポイント増加している【P. 10】。
- ・今後1年間の売上高予想で「増加」と回答した割合は38.6%で前回から3.2ポイント減少した一方、利益予想「増加」の割合は38.6%と前回からわずかに（0.4ポイント）増加している。ただし、これらの割合は、A S E A N（それぞれ51.2%、49.6%）と比較してかなり低い水準にある【P. 18, 20】。また、売上高「横ばい」が45.4%、利益「横ばい」が44.3%と、前回からそれぞれ7.1ポイント、2.3ポイント増加している。

I-1. 主要ポイント(全体概観)

【ポイント②】 当面（1～3年）の経営方針

～ 事業「拡大」方針の企業は減少。ASEANでは54.3%だが、中国では約3社に1社にとどまる ～

全 体

- ・「拡大」方針の企業が42.2%で、前回より3.4ポイント減少している【P. 22】。

ASEAN

- ・「拡大」方針の企業は54.3%と高い水準にあるが、前回からは1.8ポイント減少している【P. 22】。

中 国

- ・「拡大」方針の企業は33.0%で前回より4.0ポイント減少しており、ASEAN（54.3%）と比べると非常に低い水準にある【P. 22】。

【ポイント③】 投資有望国

～ 1位は3年連続でベトナム、低廉豊富な労働力を評価 ～

投資有望国について

- ・投資有望国（中期的な事業展開先）は、3年連続でベトナム（21.1%）が1位となった。インドネシア（10.2%）が2位に上昇し、以下、タイ、中国（8.5%で同順位）、インド（5.8%）、ミャンマー（5.6%）の順となっている【P. 24】。
- ・有望視する理由を見ると、ベトナムは「労働力が低廉豊富」、インドネシア・中国は「現地市場の将来性が高い」、タイは「既存取引先が既に進出」がトップである【P. 25, 26】。
- ・一方、直面している問題点としては、ベトナム・インドネシア・中国では「労務費の上昇」（それぞれ53.7%、50.0%、55.6%）、タイでは「管理者の確保」（44.1%）が1位となっている【P. 28】。

I-1. 主要ポイント(全体概観)

【ポイント④】 資金ニーズ

～ 資金導入を予定している企業は減少。全体の約6社に1社と低水準に ～

全 体

- ・ 今後（当面1年間）資金導入を予定している企業の割合は16.8%で、前回から4.4ポイント減少し、足元の資金ニーズは低い水準となっている【P.31】。

A S E A N

- ・ 資金導入予定の企業は23.1%で、前回から2.5ポイント減少している【P.31】。
- ・ 特にタイ(18.9%)は前回からさらに7.0ポイント減少しており、政情不安や景気低迷等を背景に、新たな資金調達には慎重になっているものと思われる。
- ・ 一方で、インドネシア(32.1%)は前回から大幅に(11.4ポイント)上昇しており、ベトナム(32.5%)と並んで資金導入予定企業の割合は高い水準となっている。

中 国

- ・ 資金導入予定の企業は10.9%で、前回から5.8ポイント悪化し、非常に低調な水準となっている【P.31】。
- ・ 事業「拡大」方針の企業も前回からさらに4.0ポイント減少して33.0%と低調であり【P.22】、景気減速等を背景に、資金調達には慎重になっているものと思われる。

I-2. 主要ポイント（主要国別概観）

【タイ】

足元の業績は悪化

- ・直近決算期の黒字企業の割合は35.4%で、前回から大幅に（14.6ポイント）減少している【P. 9】。
- ・前期決算と比較した損益悪化の理由は「受注数量減少」が56.4%と過半を占めており、引き続き政情不安や景気低迷等が経済活動に影響しているものと推測される【P. 17】。

事業「拡大」意欲が低下、資金調達もより慎重に

- ・事業「拡大」方針の企業は54.1%と過半を超えるものの、前回から2.3ポイント減少している【P. 23】。
- ・資金導入予定の企業も18.9%と、前回から大幅に（7.0ポイント）減少し、資金調達には慎重になっている【P. 31】。

【ベトナム】

3年連続で投資有望国1位、今後の見通しは明るい

- ・低廉豊富な労働力等を背景に、3年連続で投資有望国1位となった【P. 24】。
- ・今後1年間の見通しは、売上高「増加」、利益「増加」とともに62.5%と、引き続きASEANの中で高い水準にある【P. 19, 21】。
- ・また、当面の経営方針も「拡大」が72.5%であり、総じてベトナムの今後の見通しは明るい【P. 23】。

労務管理に課題も

- ・現在直面している問題点では、「労働費の上昇」（53.7%）が前回から大幅に（17.6ポイント）上昇して1位となっており、以下、「管理者の確保」（39.0%）、「原材料の調達」（26.8%）、「現地ワーカー等に対する教育」（24.4%）の順に多くなっている【P. 28】。安い労働力は魅力ではあるものの、近時、労務費は上昇してきており、他方では労務管理の面で課題を抱える企業も少なくない。

I-2. 主要ポイント（主要国別概観）

【インドネシア】

今後の見通しは明るい

- ・ 今後1年間の見通しは、売上高「増加」（65.6%）、利益「増加」（61.3%）の割合がいずれも前回より上昇しており、ASEANの中で高い水準にある【P. 19、21】。

資金調達意欲は比較的高い

- ・ 事業「拡大」方針の企業の割合は54.8%で過半は超えたものの、前回からは11.9ポイント減少した【P. 23】。
- ・ 一方で、資金調達については、資金導入予定の企業の割合が32.1%と、前回から大幅に（11.4ポイント）上昇しており、ASEANの中ではベトナム（32.5%）に次いで高い水準になっている【P. 31】。

【中国】

今後の見通しは引き続き厳しい

- ・ 今後1年間の予想を見ると、売上高「増加」が38.6%（前回から3.2ポイント減少）、利益「増加」が38.6%（同0.4ポイント上昇）となり、ともに4割を下回っている。ASEANと比較してかなり低い水準にあり、引き続き最近の景気減速等が影響しているものと思われる【P. 18、20】。

労務費の上昇が懸念材料

- ・ 現在直面している問題点として「労務費の上昇」を挙げる企業の割合が55.6%と前回に続き過半を超えており、大きな問題となっている【P. 28】。

資金調達意欲は非常に弱い

- ・ 事業「拡大」方針の企業の割合は33.0%と前回（37.0%）からさらに減少している。資金導入予定の企業も10.9%ときわめて低水準にとどまっており、資金調達・投資には引き続き慎重である【P. 22、31】。

Ⅱ. 売上・収支の状況

Ⅱ - 1. 直近決算期の損益（最終損益）状況

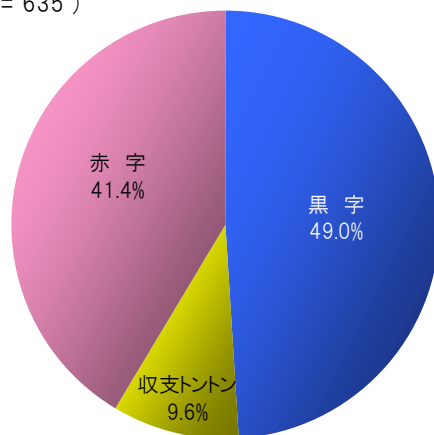
全体

ASEAN

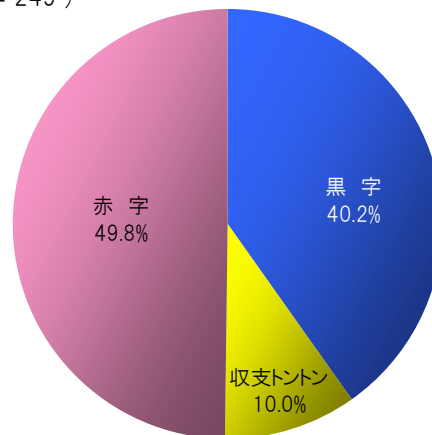
中国

今回

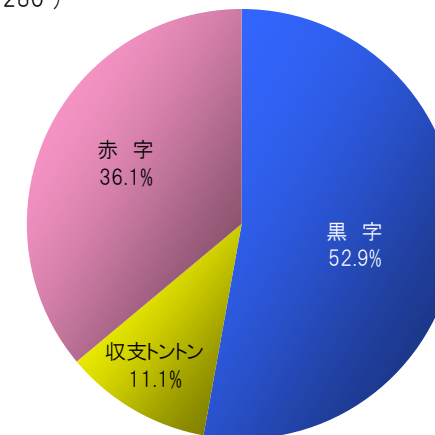
(N = 635)



(N = 249)

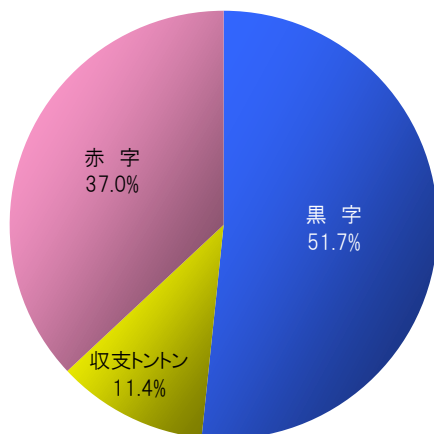


(N = 280)

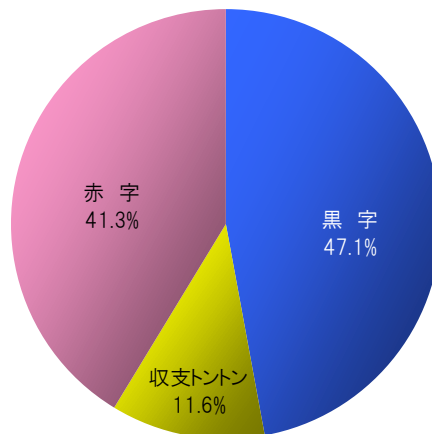


前回

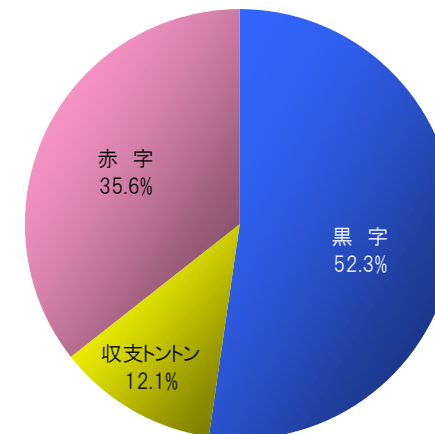
(N = 606)



(N = 225)



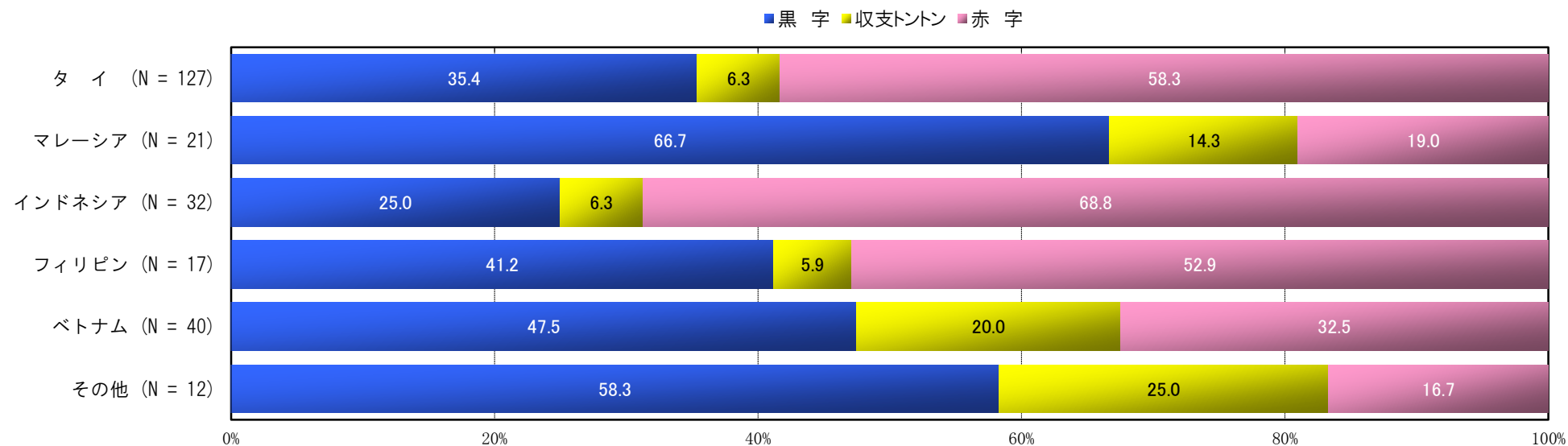
(N = 281)



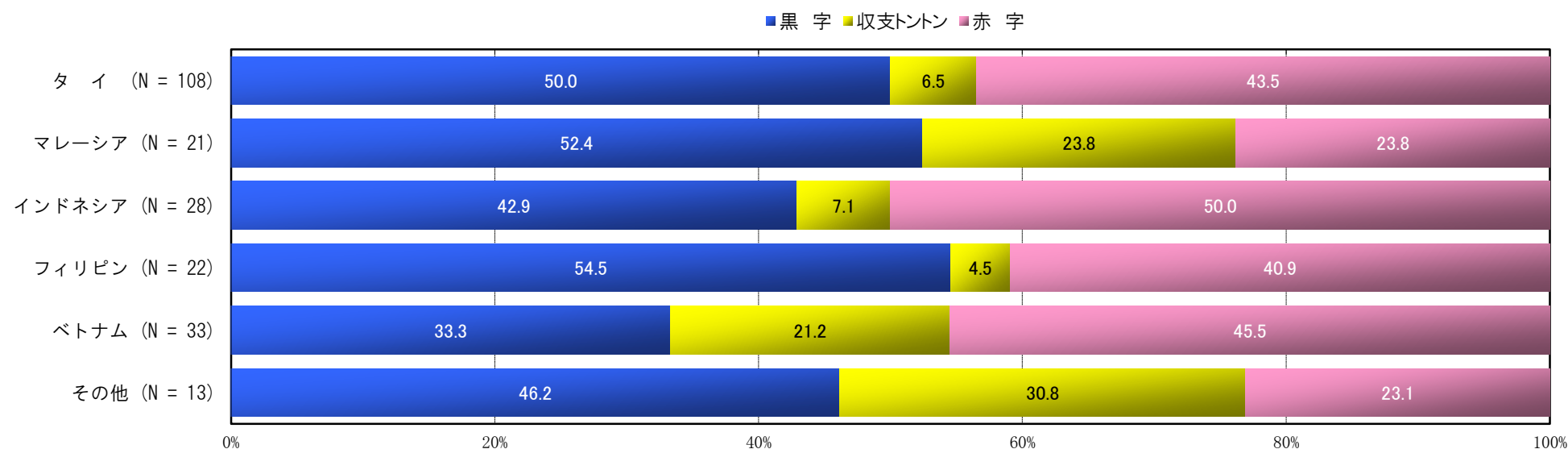
Ⅱ-1. 直近決算期の損益（最終損益）状況

【参考】ASEAN各国の回答状況

今回



前回



Ⅱ - 2. 前期決算の損益との比較

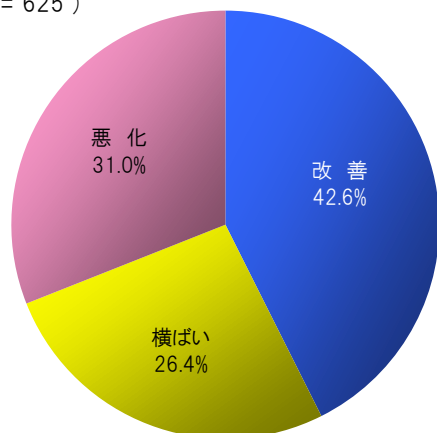
全体

ASEAN

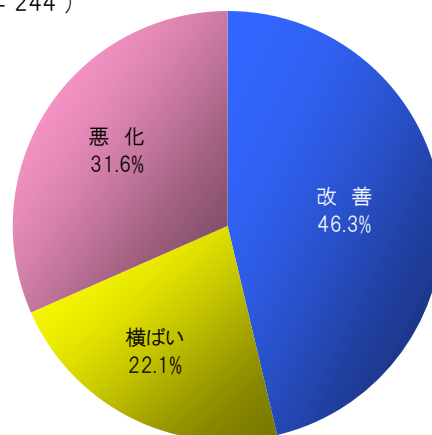
中国

今回

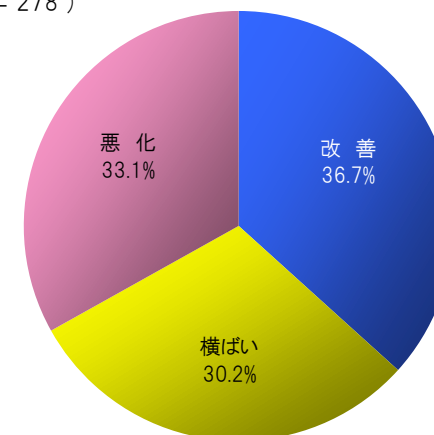
(N = 625)



(N = 244)

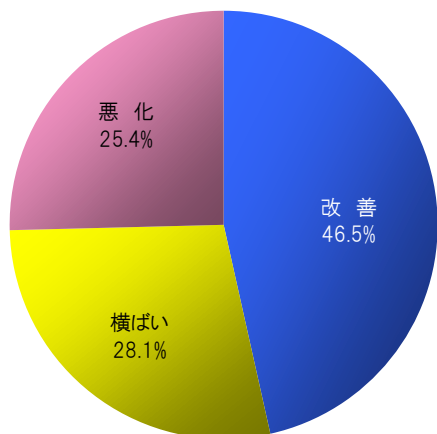


(N = 278)

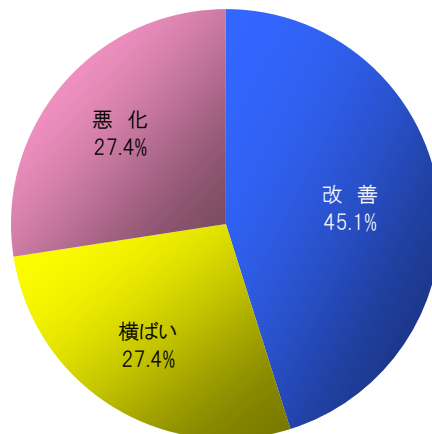


前回

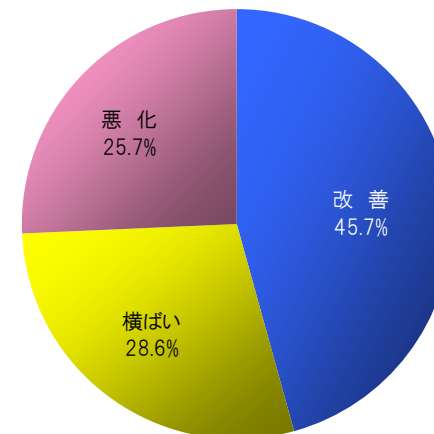
(N = 587)



(N = 215)



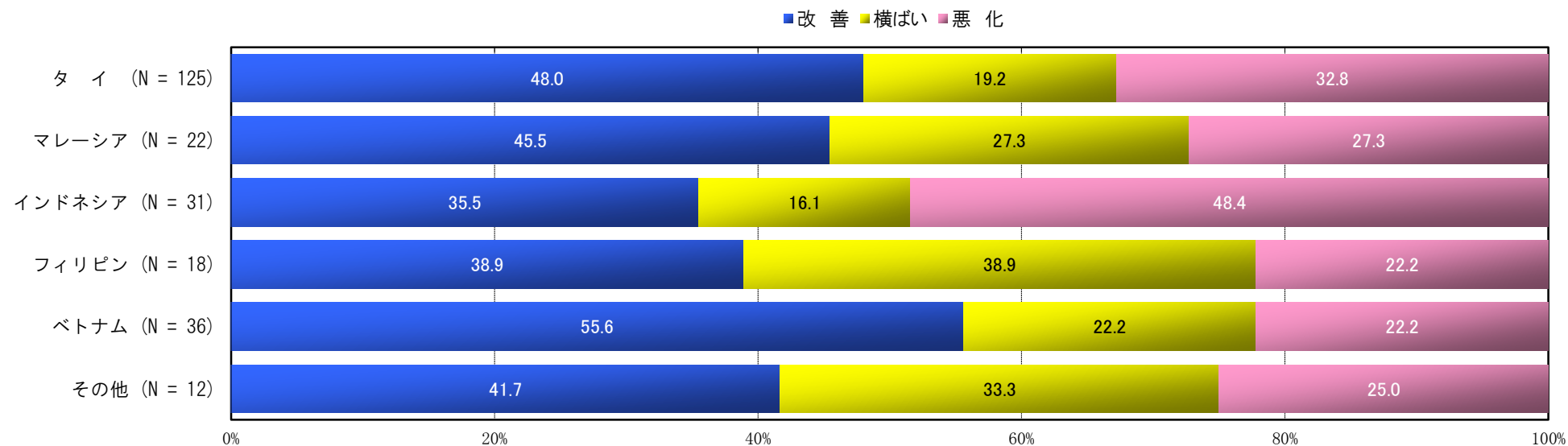
(N = 276)



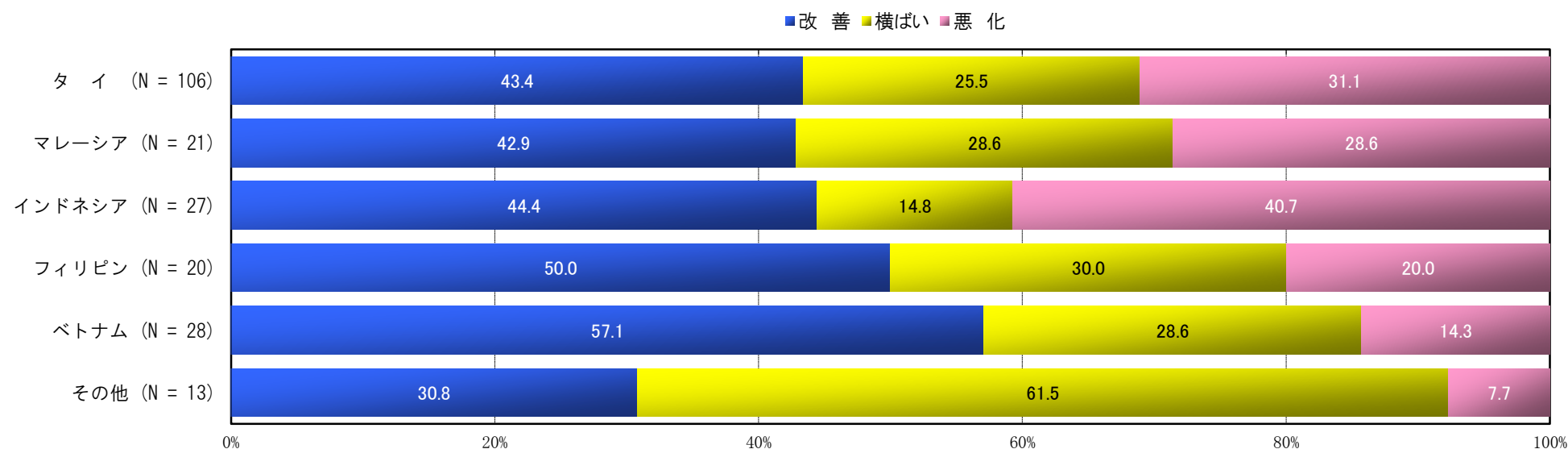
Ⅱ - 2. 前期決算の損益との比較

【参考】ASEAN各国の回答状況

今
回

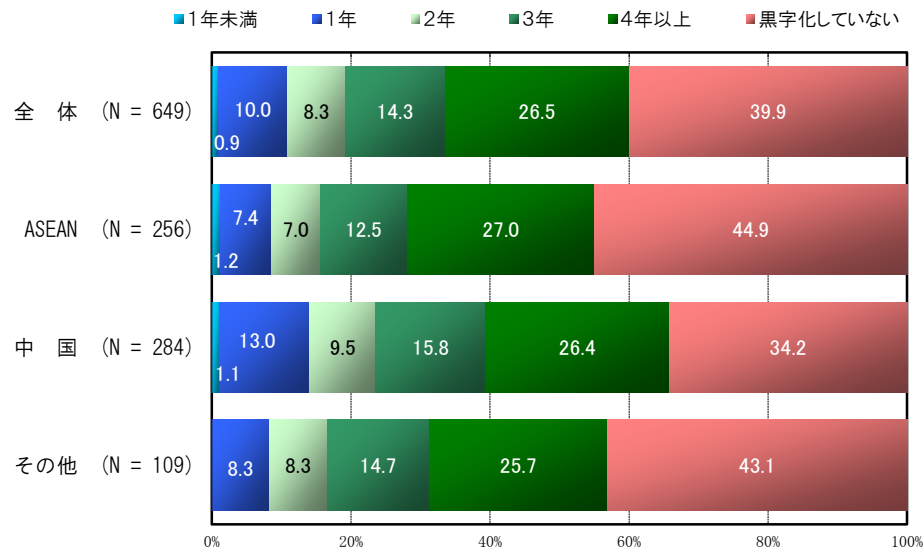


前
回

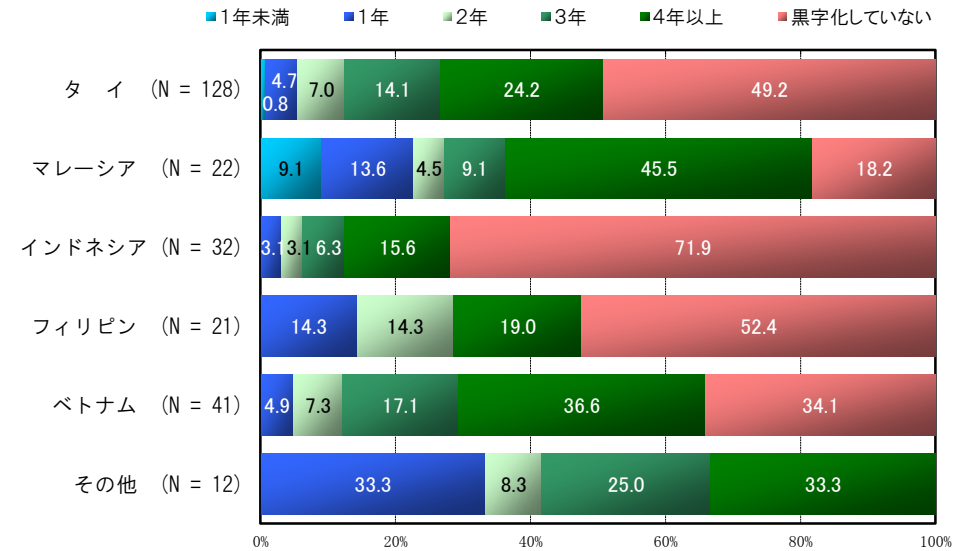


Ⅱ - 3. 進出後、黒字化までの期間

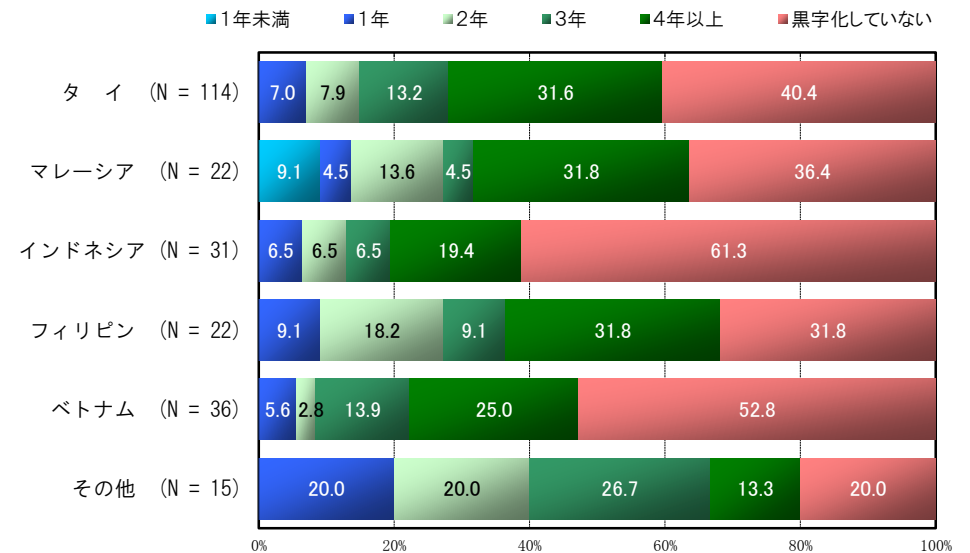
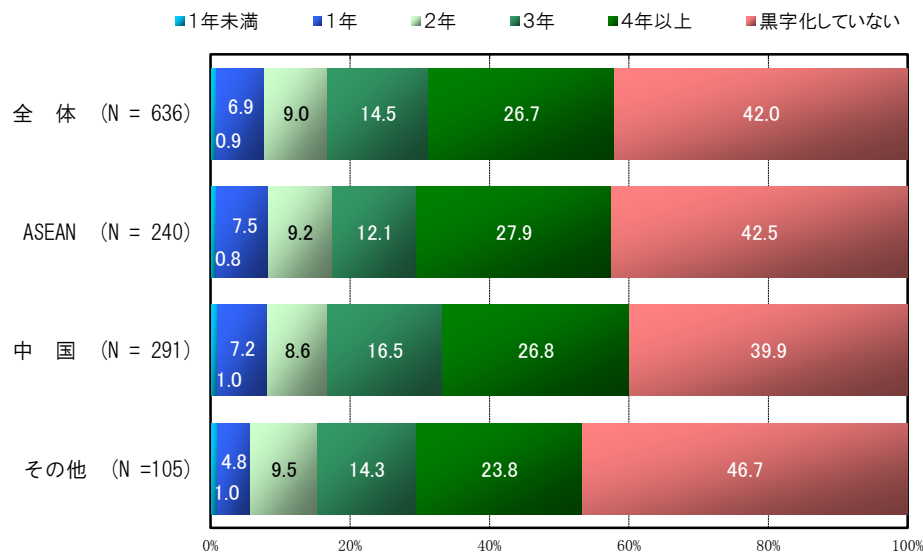
今
回



【参考】ASEAN各国の回答状況

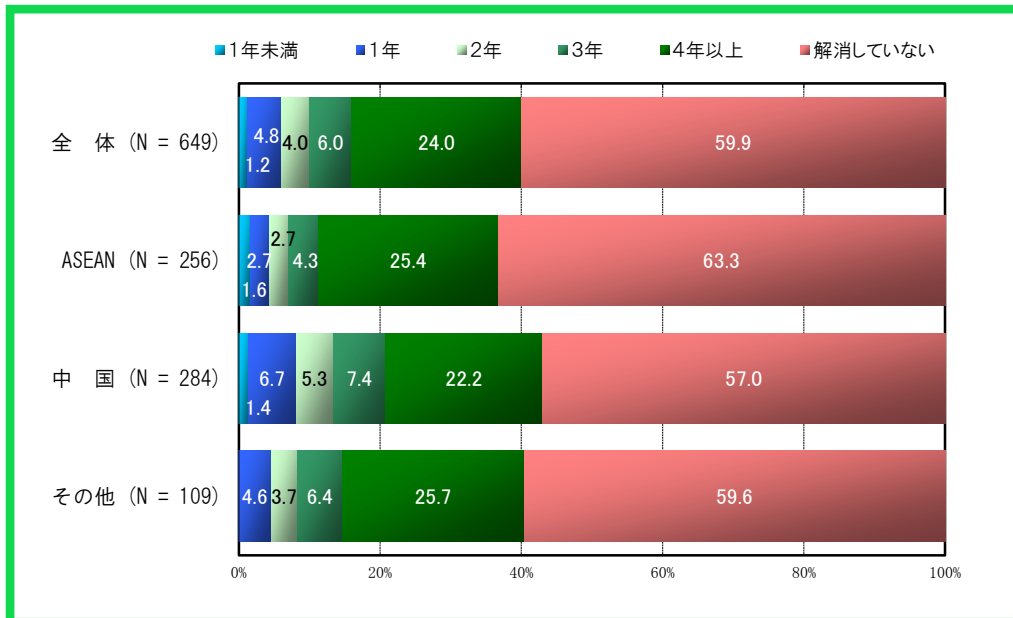


前
回

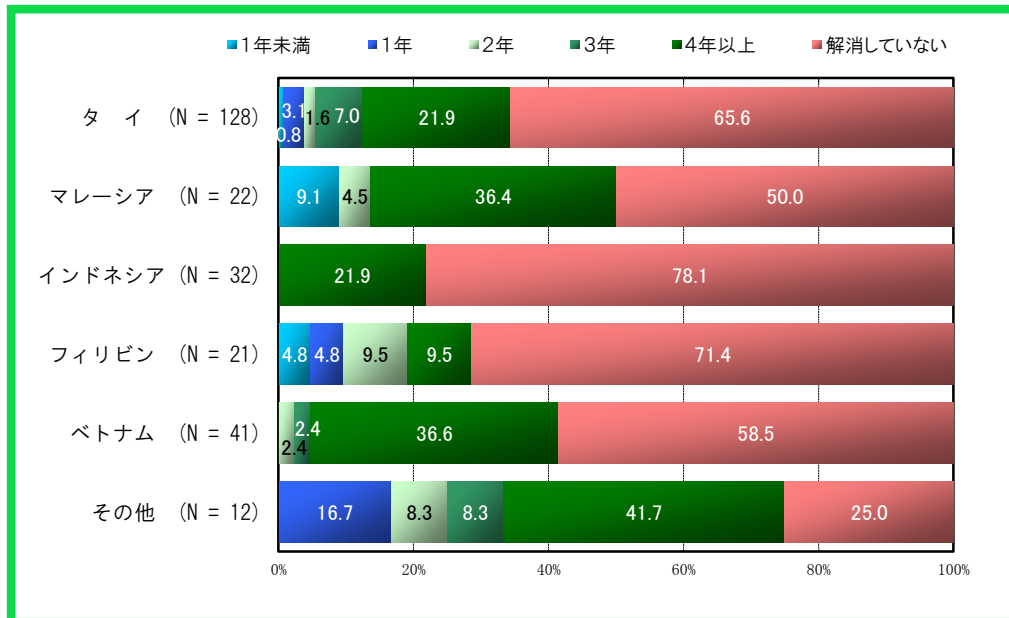


II - 4. 進出後、累積損失解消までの期間

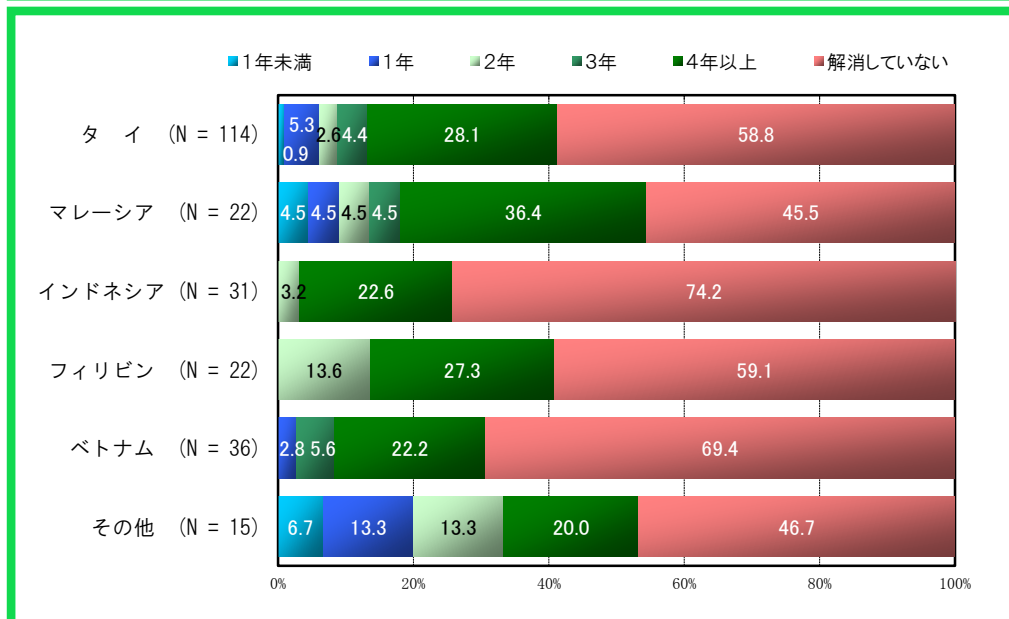
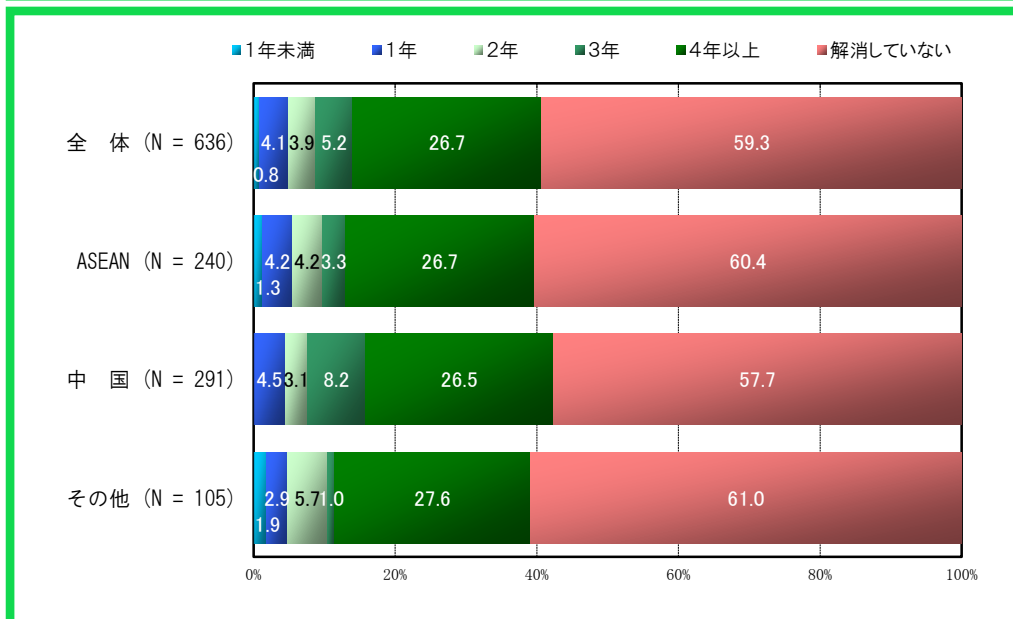
今回



【参考】ASEAN各国の回答状況



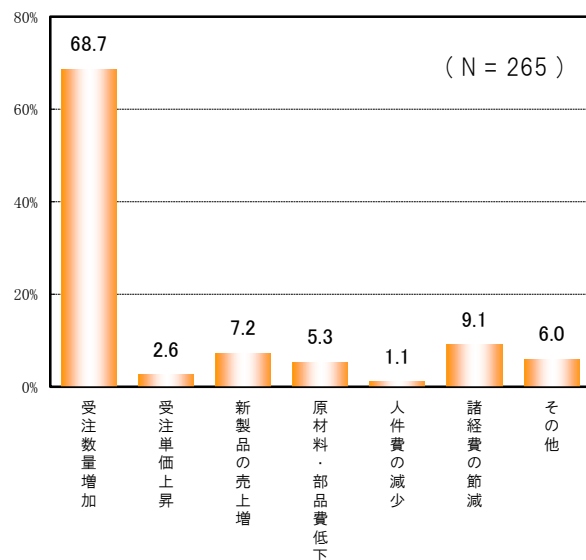
前回



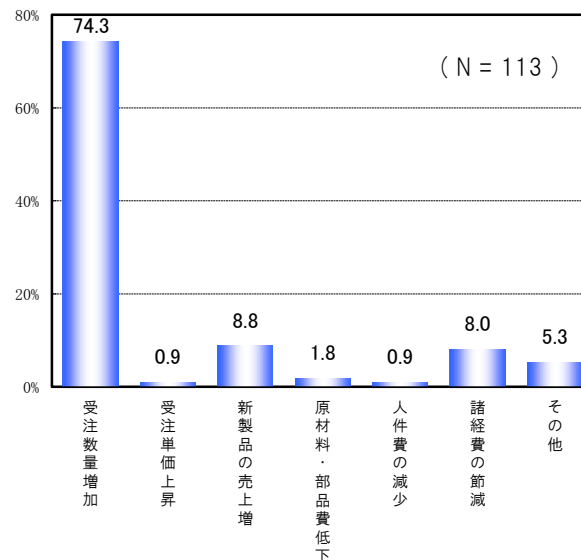
II - 5. 前期決算の損益との比較 (改善理由)

今回

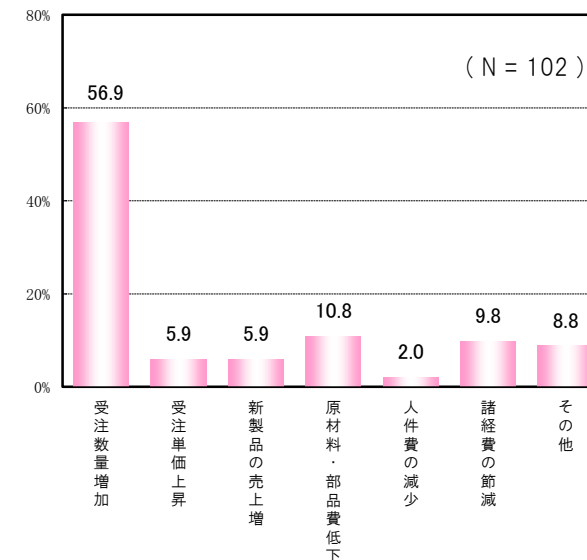
全体



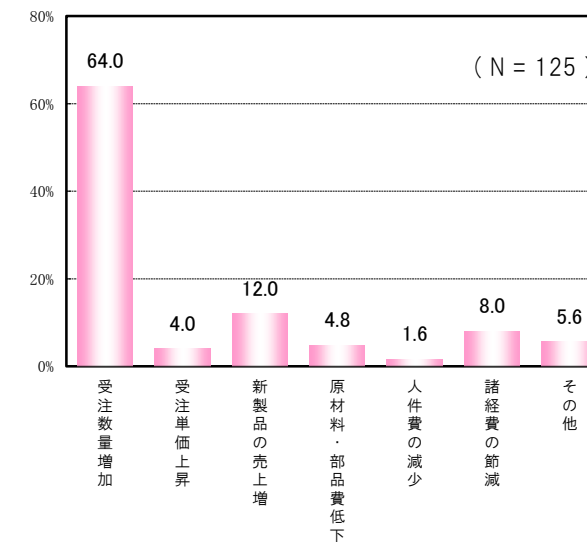
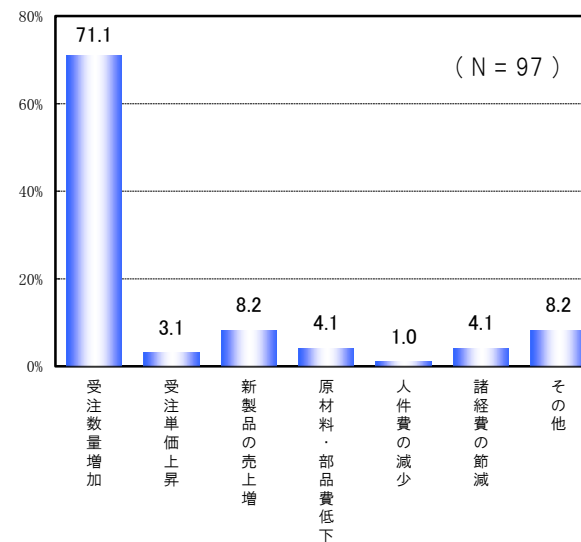
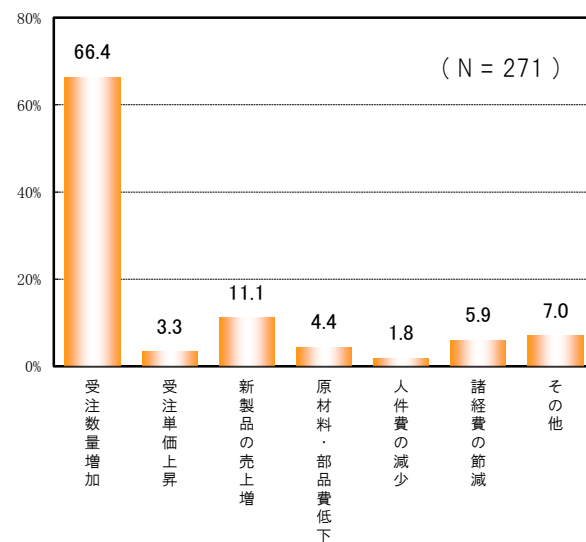
ASEAN



中国



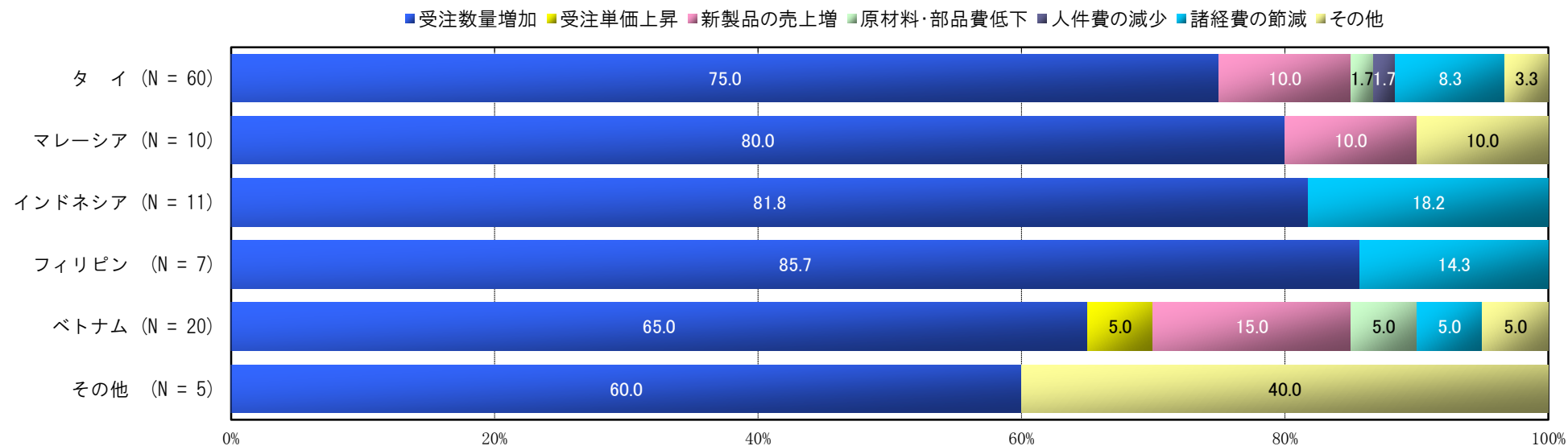
前回



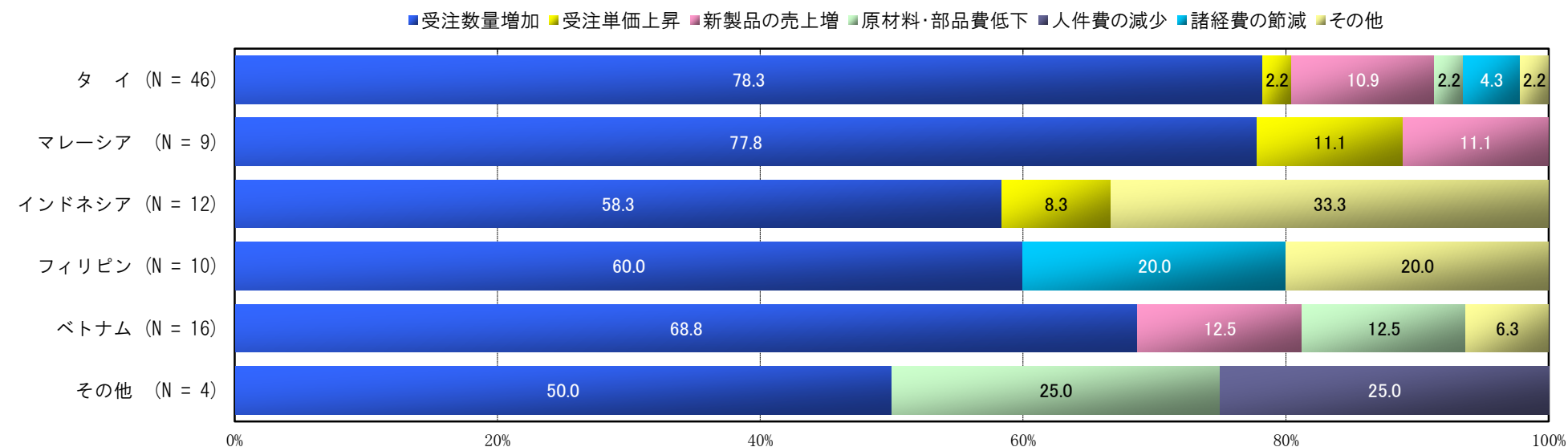
Ⅱ - 5. 前期決算の損益との比較 (改善理由)

【参考】ASEAN各国の回答状況

今
回

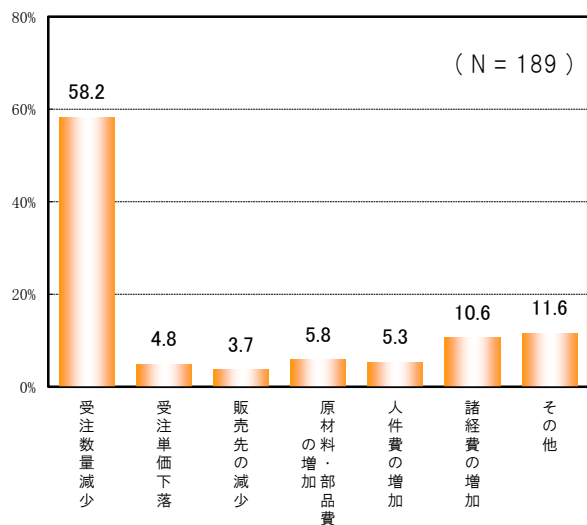


前
回

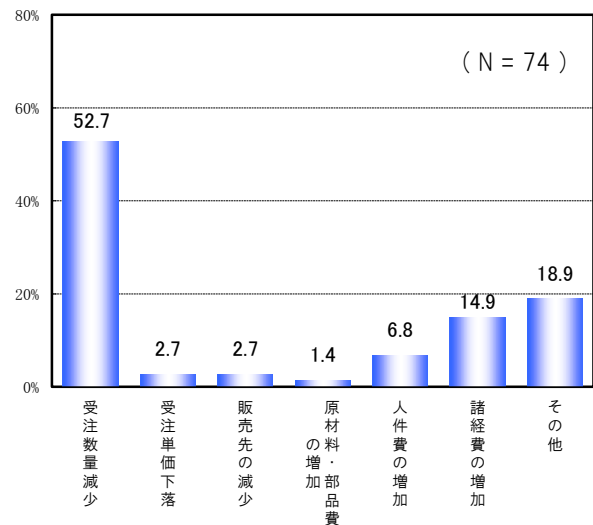


Ⅱ - 6 . 前期決算の損益との比較 (悪化理由)

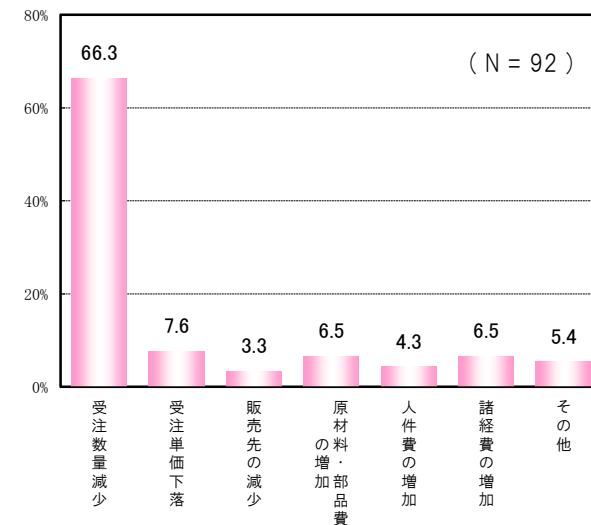
全体



ASEAN

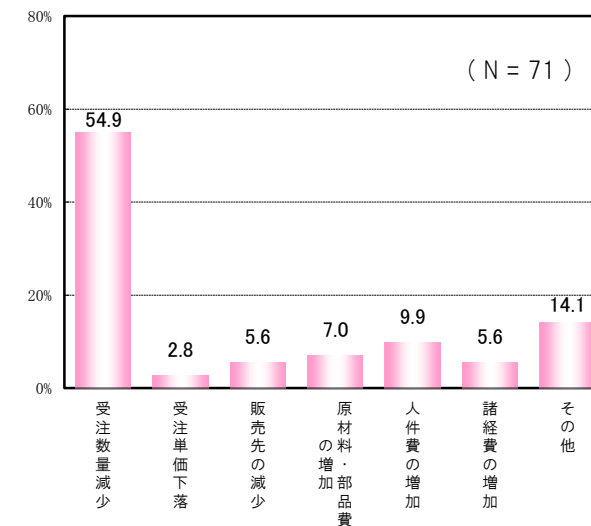
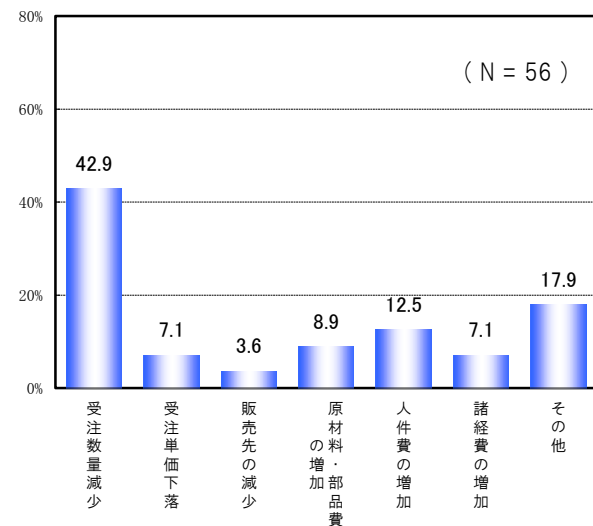
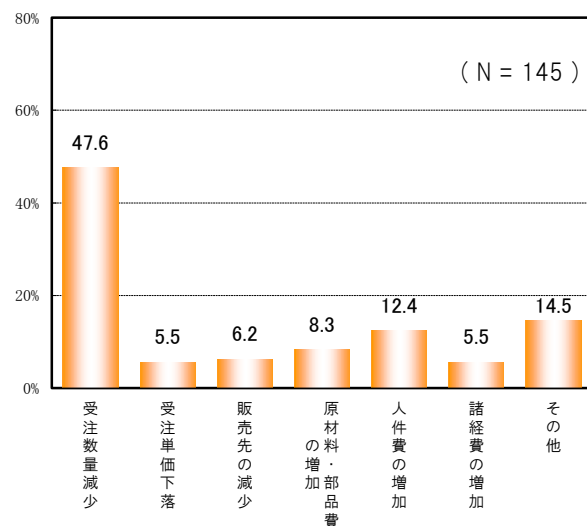


中国



今
回

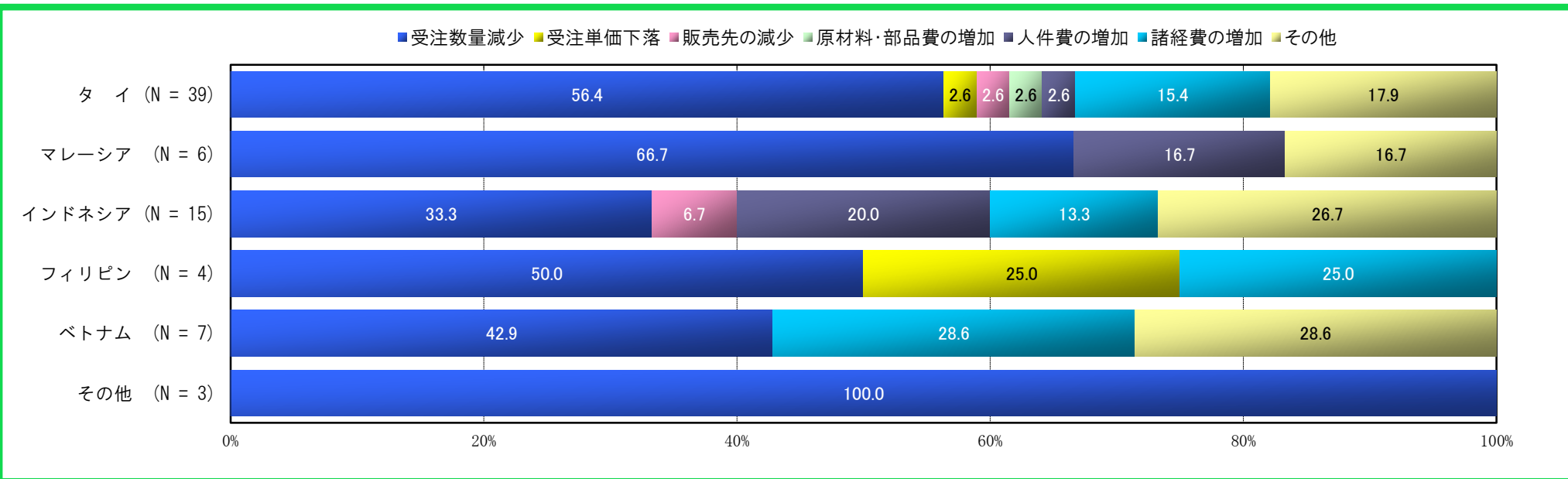
前
回



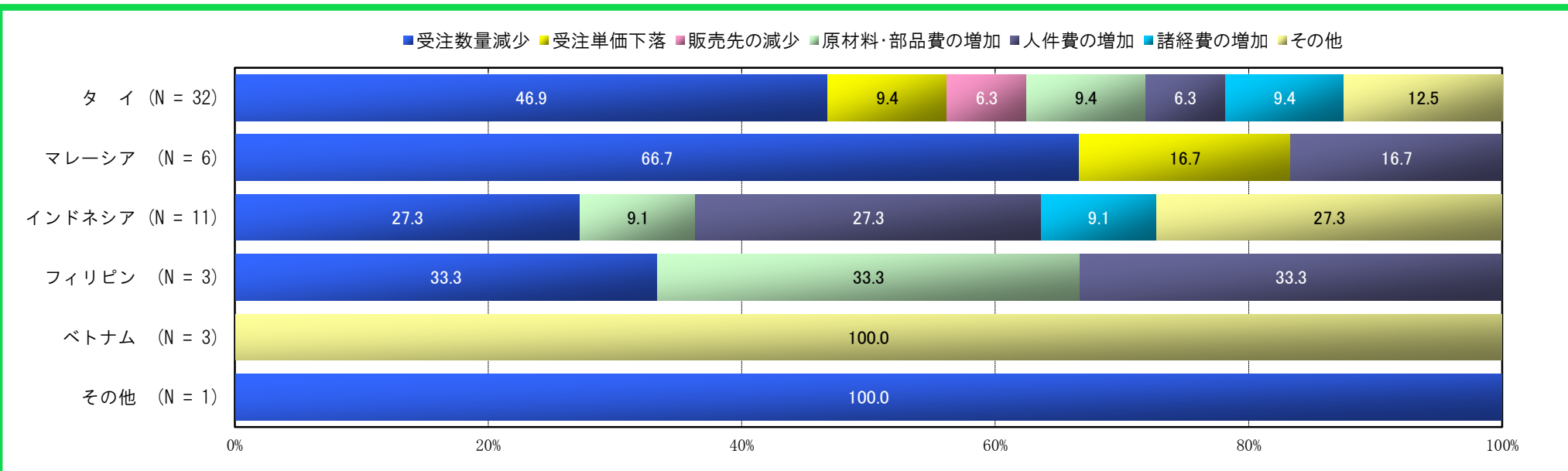
Ⅱ - 6. 前期決算の損益との比較 (悪化理由)

【参考】ASEAN各国の回答状況

今
回



前
回



Ⅱ - 7. 今後1年間の売上高予想

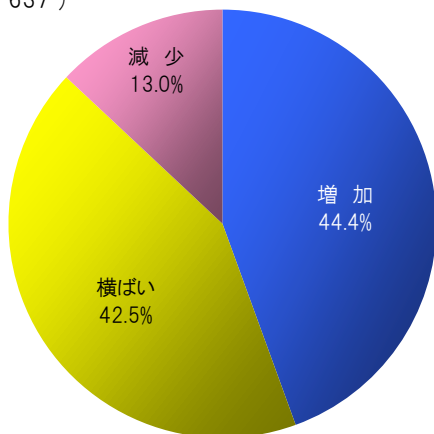
全体

ASEAN

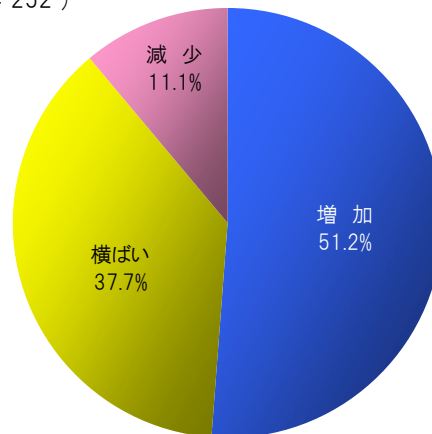
中国

今回

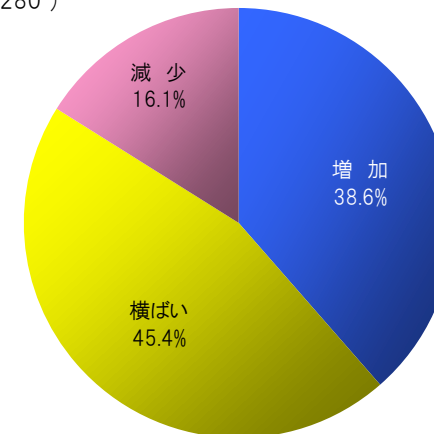
(N = 637)



(N = 252)

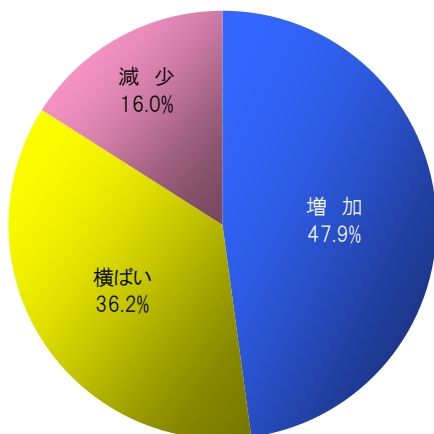


(N = 280)

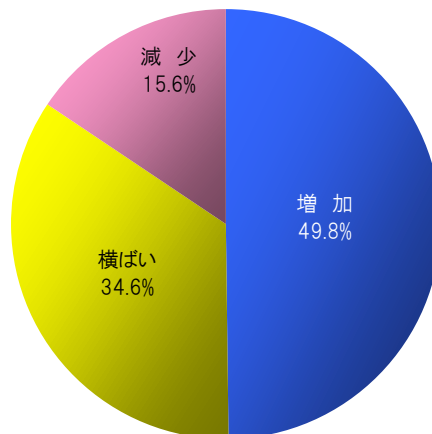


前回

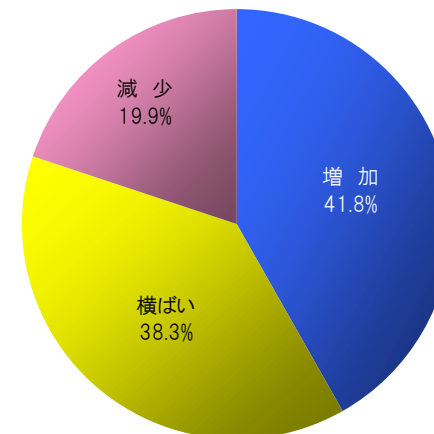
(N = 614)



(N = 231)



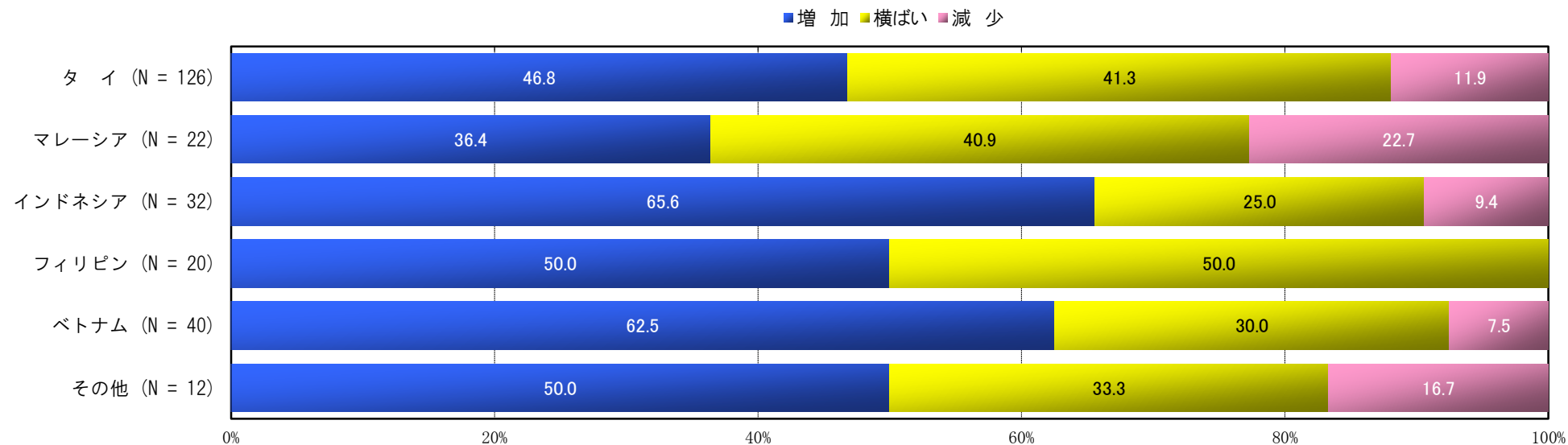
(N = 282)



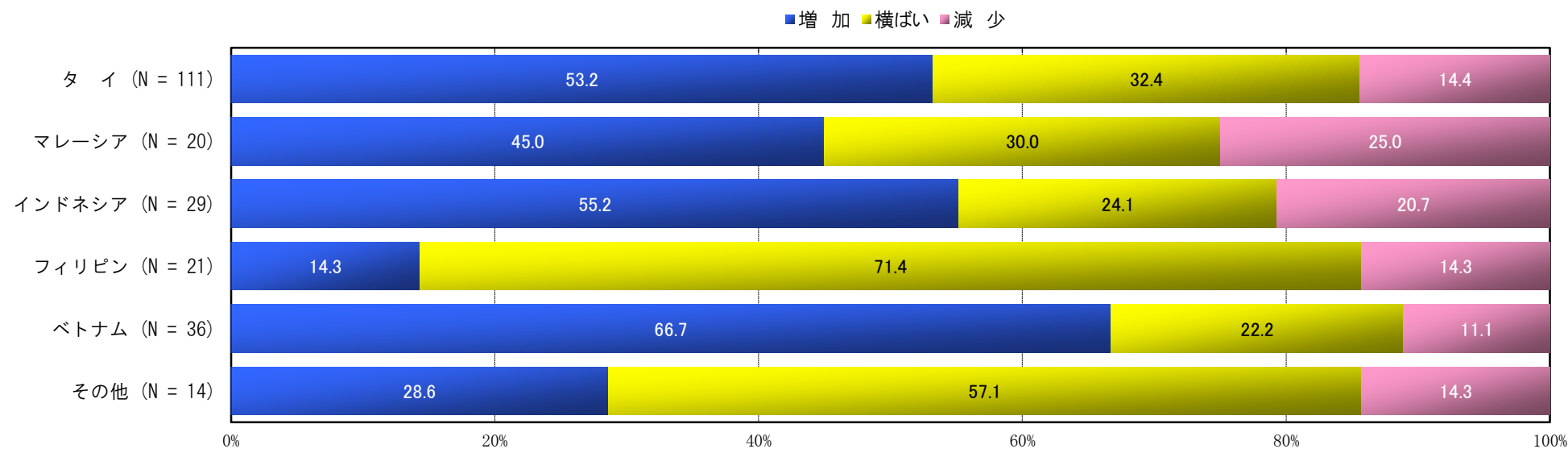
Ⅱ-7. 今後1年間の売上高予想

【参考】ASEAN各国の回答状況

今回



前回



Ⅱ - 8. 今後1年間の利益予想

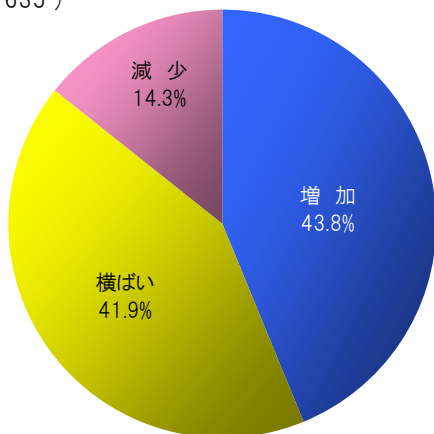
全体

ASEAN

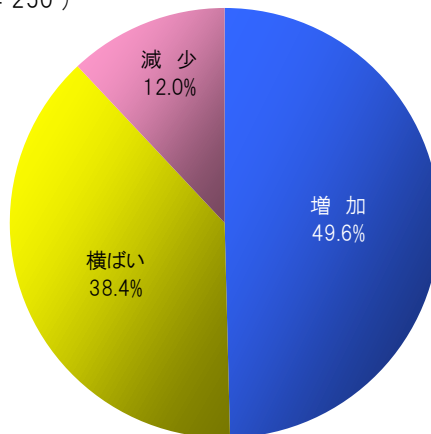
中国

今回

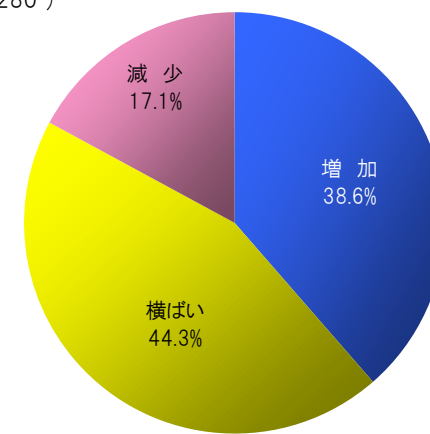
(N = 635)



(N = 250)

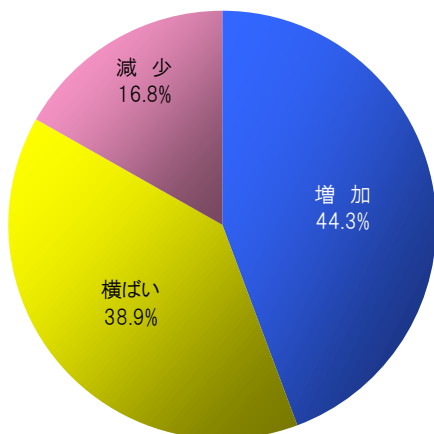


(N = 280)

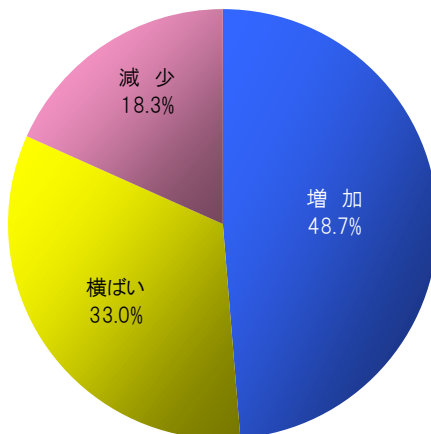


前回

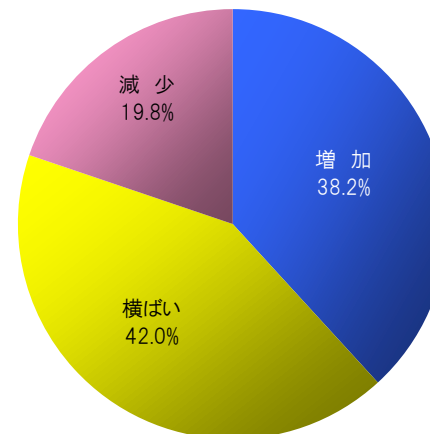
(N = 612)



(N = 230)



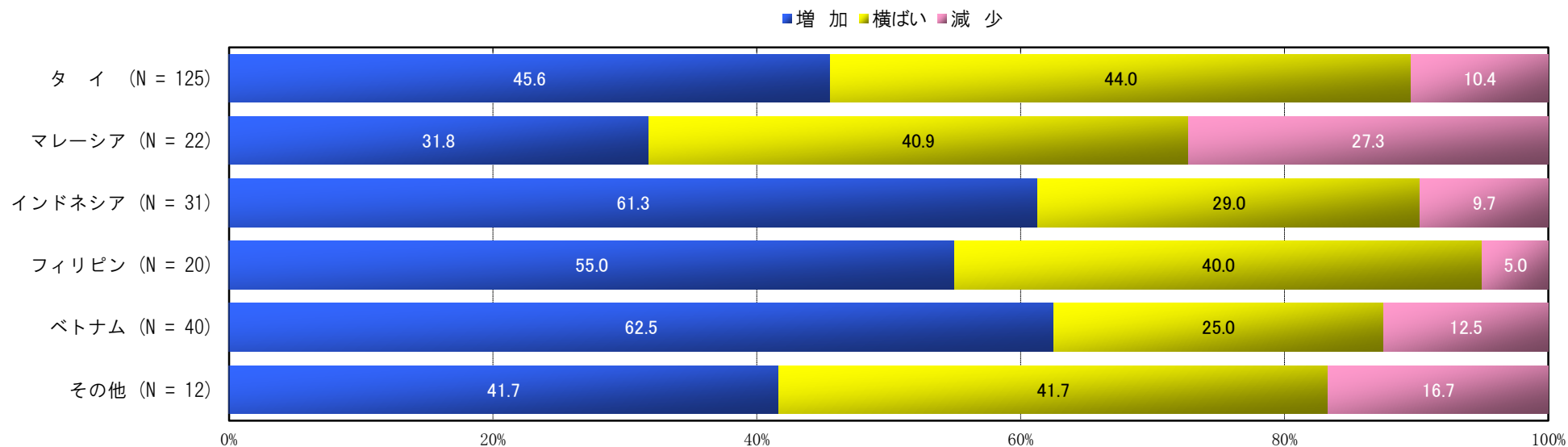
(N = 283)



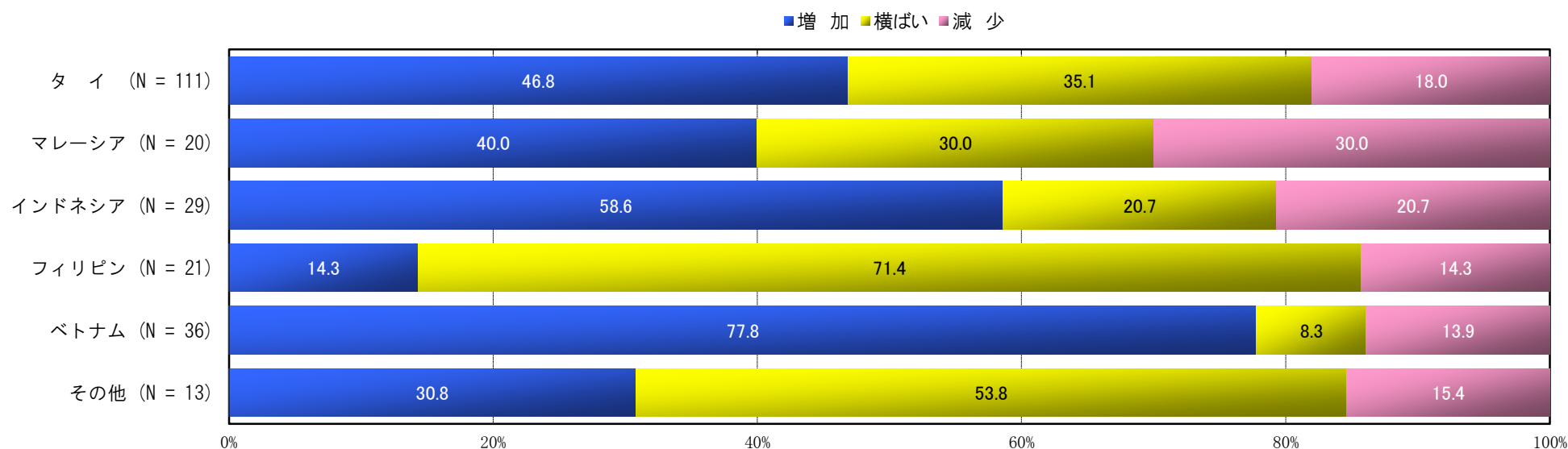
Ⅱ－８．今後１年間の利益予想

【参考】ASEAN各国の回答状況

今
回



前
回



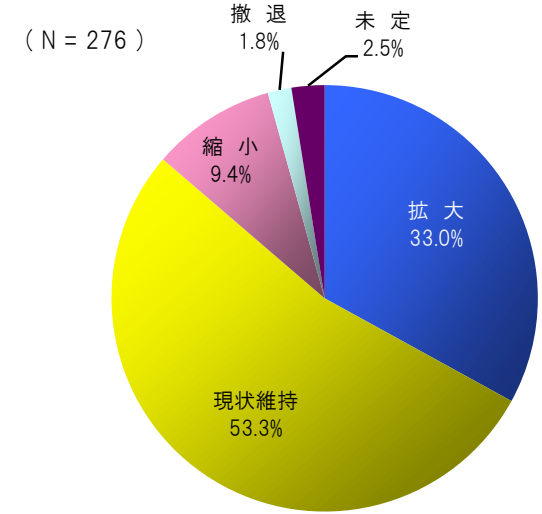
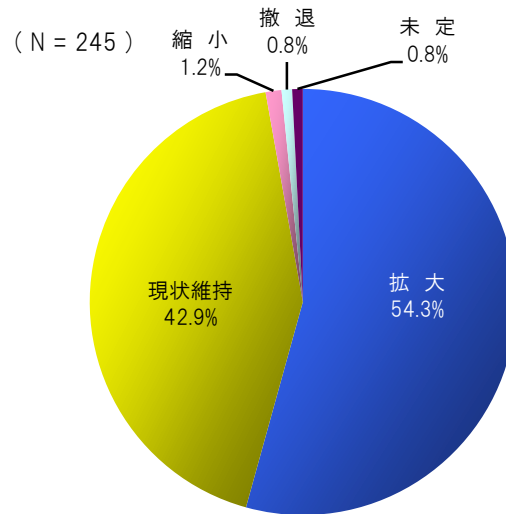
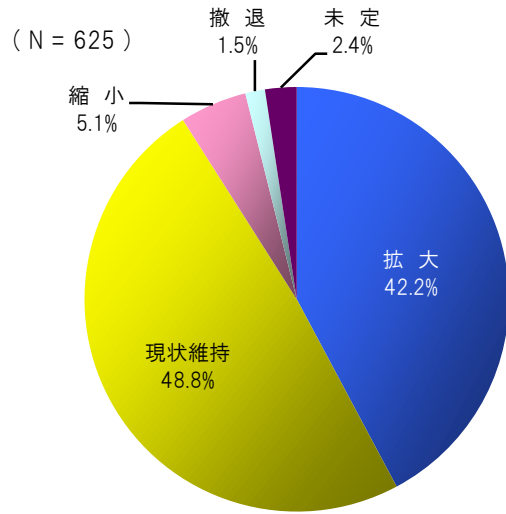
Ⅱ-9. 当面（1～3年）の経営方針（進出先での事業展開）

全体

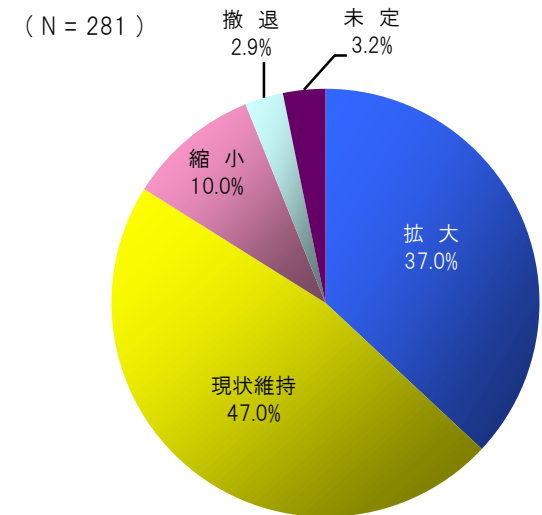
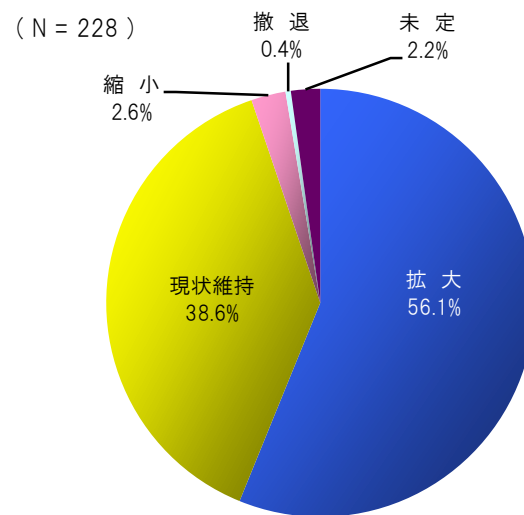
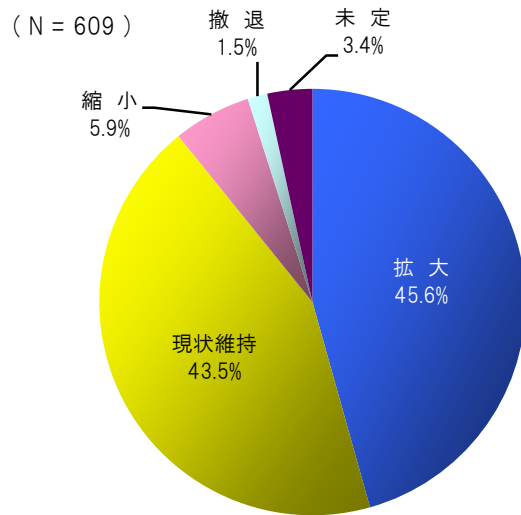
ASEAN

中国

今回



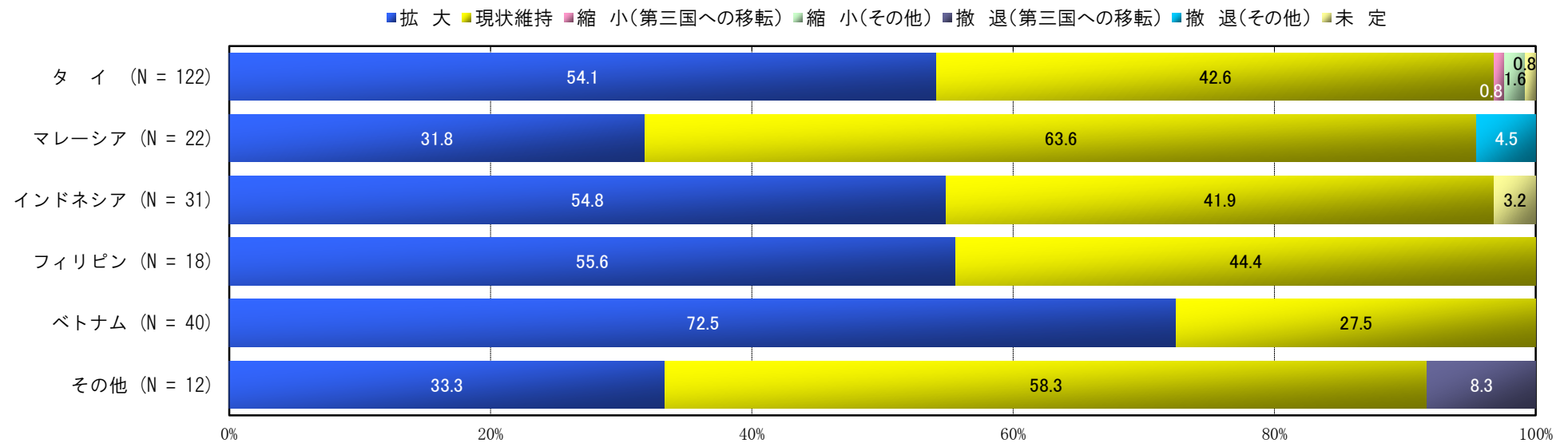
前回



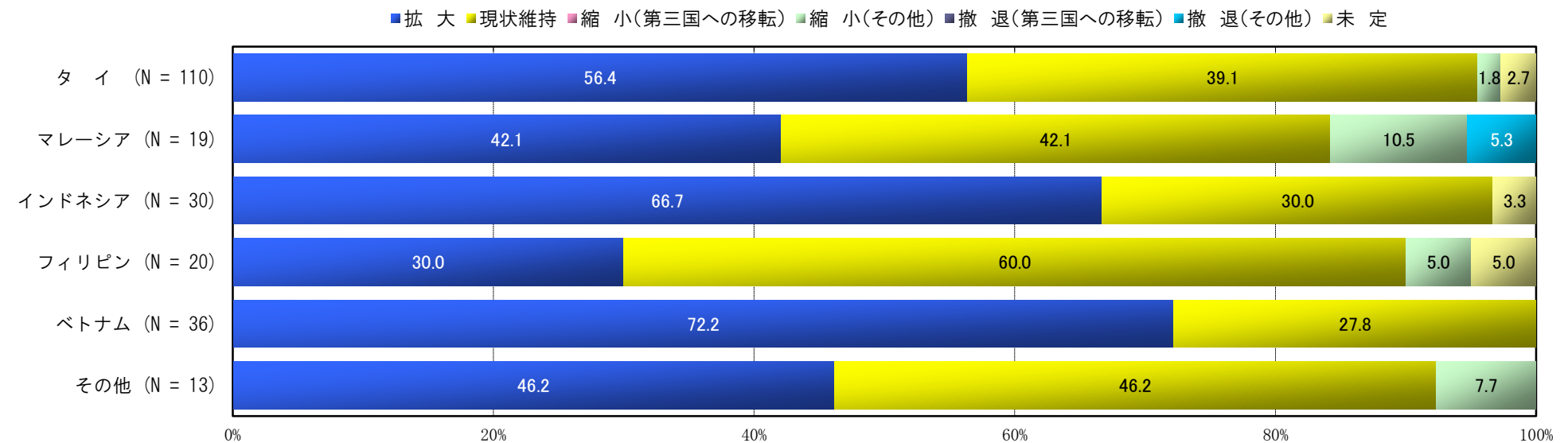
Ⅱ-9. 当面（1～3年）の経営方針（進出先での事業展開）

【参考】ASEAN各国の回答状況

今
回



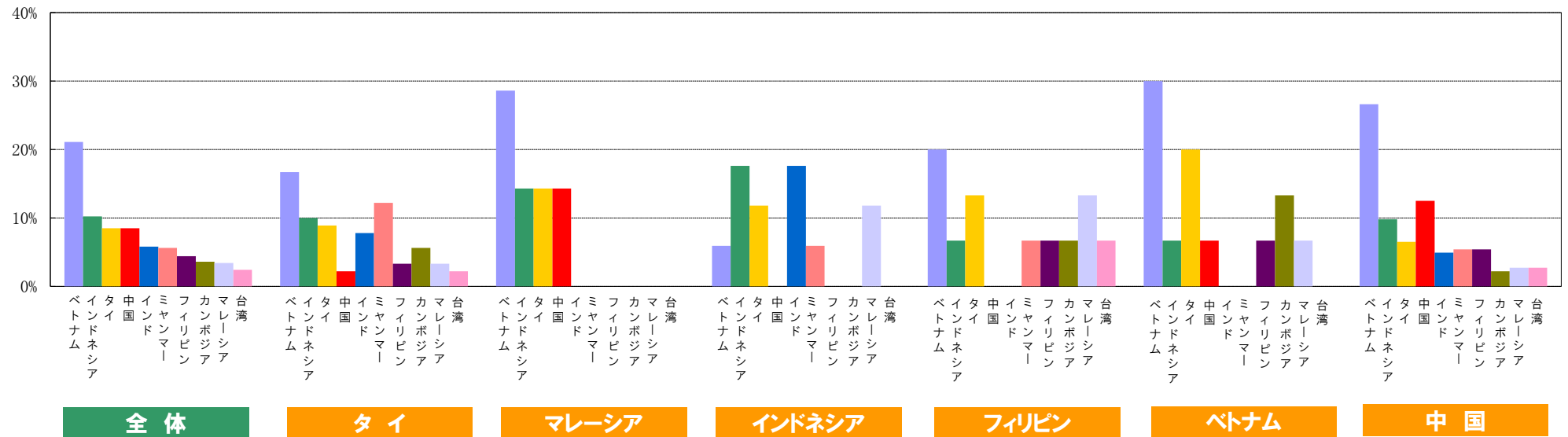
前
回



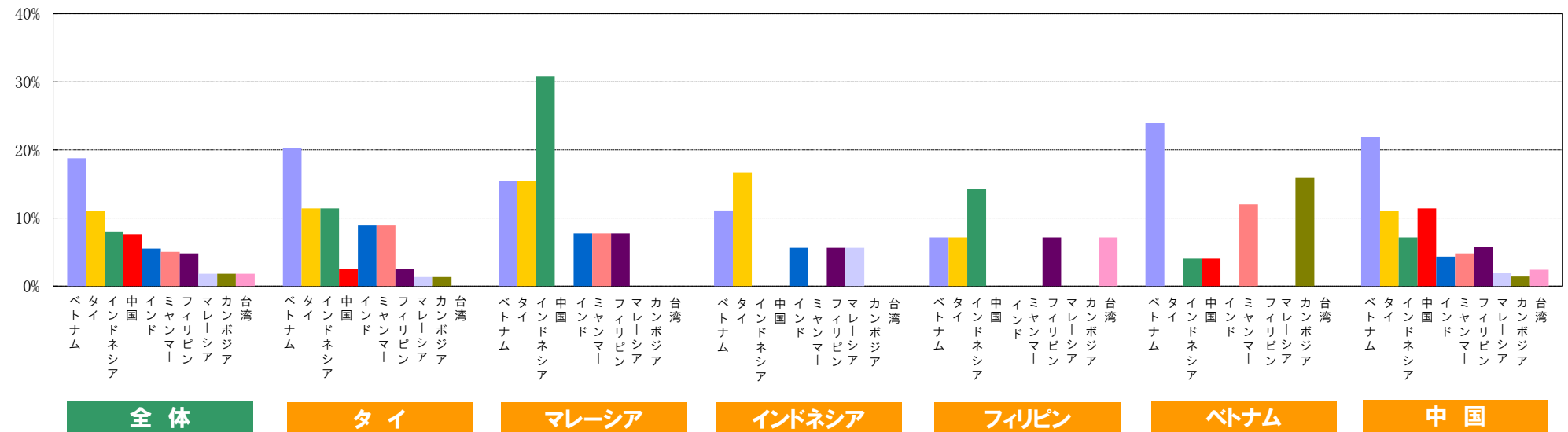
Ⅲ. 事業展開先有望国・地域

Ⅲ - 1. 事業展開先有望国・地域

今回



前回



Ⅲ－２．事業展開先有望国（主要国別理由：3つまでの複数回答）

今
回

順位	理由	回答社数(比率)	
1	既存取引先が既に進出	23社	65.7%
2	現地市場の将来性が高い	16社	45.7%
3	地理的に優位である	10社	28.6%
3	インフラが整備されている	10社	28.6%
5	政治・社会情勢が安定している	6社	17.1%
6	労働力が低廉豊富	5社	14.3%



タイ(35社)

順位	理由	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	9社	64.3%
2	優秀な人材確保が可能	4社	28.6%
3	既存取引先が既に進出	3社	21.4%
3	政治・社会情勢が安定している	3社	21.4%
5	労働力が低廉豊富	2社	14.3%
6	地理的に優位である	1社	7.1%
6	インフラが整備されている	1社	7.1%



マレーシア(14社)

順位	理由	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	30社	73.2%
2	労働力が低廉豊富	18社	43.9%
3	既存取引先が既に進出	16社	39.0%
4	政治・社会情勢が安定している	6社	14.6%
5	安価な原材料調達が可能	5社	12.2%



インドネシア(41社)

前
回

順位	理由	回答社数(比率)	
1	既存取引先が既に進出	33社	68.8%
2	現地市場の将来性が高い	15社	31.3%
3	労働力が低廉豊富	13社	27.1%
4	政治・社会情勢が安定している	10社	20.8%
4	インフラが整備されている	10社	20.8%
6	地理的に優位である	4社	8.3%



タイ(48社)

順位	理由	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	4社	50.0%
2	既存取引先が既に進出	3社	37.5%
2	地理的に優位である	3社	37.5%
2	インフラが整備されている	3社	37.5%
5	安価な原材料調達が可能	2社	25.0%



マレーシア(8社)

順位	理由	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	23社	65.7%
2	既存取引先が既に進出	13社	37.1%
3	労働力が低廉豊富	8社	22.9%
4	地理的に優位である	3社	8.6%
5	安価な原材料調達が可能	2社	5.7%
5	優秀な人材確保が可能	2社	5.7%
5	インフラが整備されている	2社	5.7%



インドネシア(35社)

Ⅲ－２．事業展開先有望国（主要国別理由：3つまでの複数回答）

今
回

順位	理由	回答社数(比率)	
1	既存取引先が既に進出	9社	50.0%
2	労働力が低廉豊富	7社	38.9%
3	現地市場の将来性が高い	4社	22.2%
4	政治・社会情勢が安定している	2社	11.1%
4	安価な原材料調達が可能	2社	11.1%
4	地理的に優位である	2社	11.1%



フィリピン（18社）

順位	理由	回答社数(比率)	
1	労働力が低廉豊富	48社	55.8%
2	既存取引先が既に進出	31社	36.0%
2	現地市場の将来性が高い	31社	36.0%
4	優秀な人材確保が可能	28社	32.6%
5	政治・社会情勢が安定している	22社	25.6%
6	地理的に優位である	20社	23.3%



ベトナム（86社）

順位	理由	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	25社	71.4%
2	安価な原材料調達が可能	11社	31.4%
3	既存取引先が既に進出	10社	28.6%
4	インフラが整備されている	7社	20.0%
5	地理的に優位である	6社	17.1%



中国（35社）

前
回

順位	理由	回答社数(比率)	
1	既存取引先が既に進出	11社	52.4%
2	労働力が低廉豊富	9社	42.9%
3	現地市場の将来性が高い	7社	33.3%
4	地理的に優位である	5社	23.8%
5	優秀な人材確保が可能	4社	19.0%



フィリピン（21社）

順位	理由	回答社数(比率)	
1	労働力が低廉豊富	53社	65.4%
2	既存取引先が既に進出	31社	38.3%
2	優秀な人材確保が可能	31社	38.3%
4	現地市場の将来性が高い	24社	29.6%
5	地理的に優位である	18社	22.2%
6	政治・社会情勢が安定している	14社	17.3%



ベトナム（81社）

順位	理由	回答社数(比率)	
1	現地市場の将来性が高い	24社	72.7%
2	既存取引先が既に進出	13社	39.4%
3	地理的に優位である	8社	24.2%
4	安価な原材料調達が可能	5社	15.2%
5	労働力が低廉豊富	3社	9.1%
5	優秀な人材確保が可能	3社	9.1%

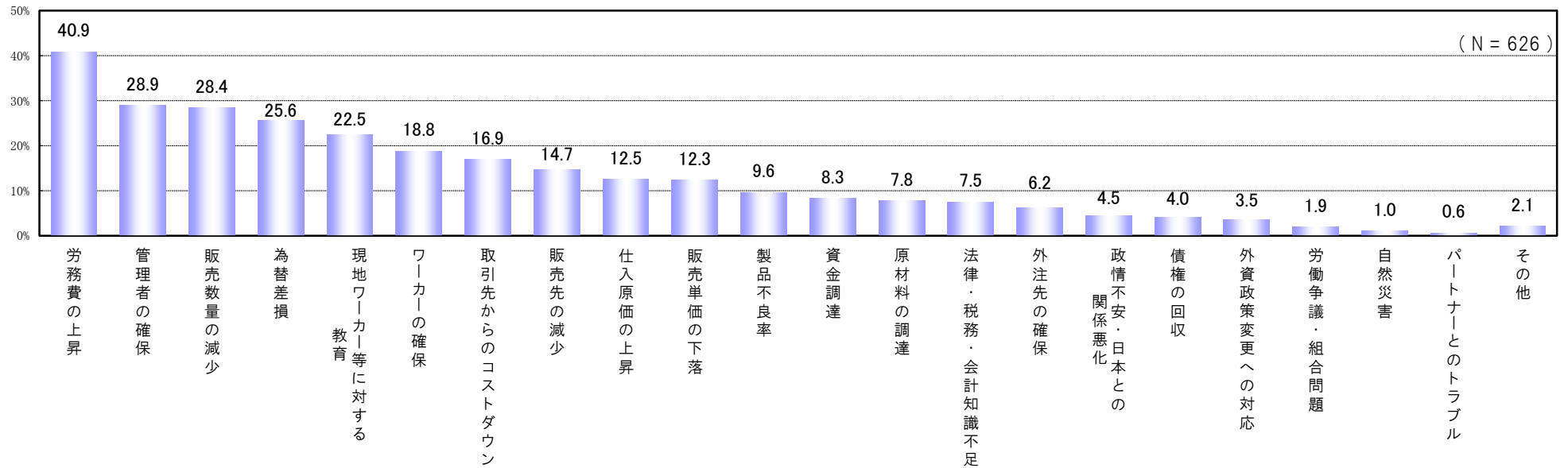


中国（33社）

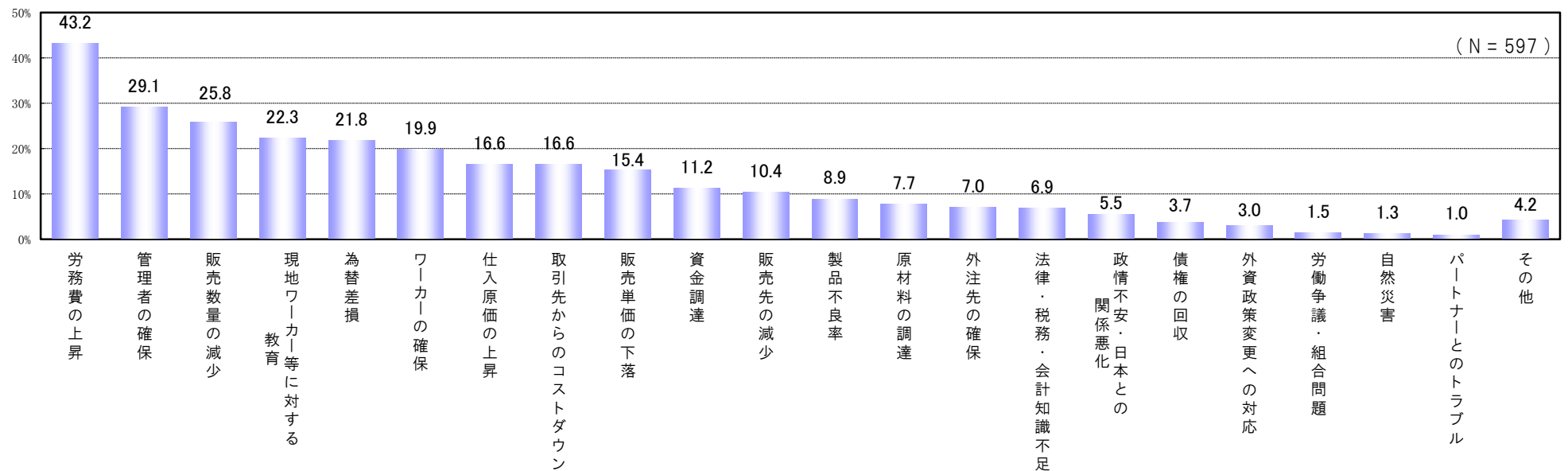
IV. 現在直面している問題点

IV-1. 現在直面している問題点（3つまでの複数回答）

今
回



前
回

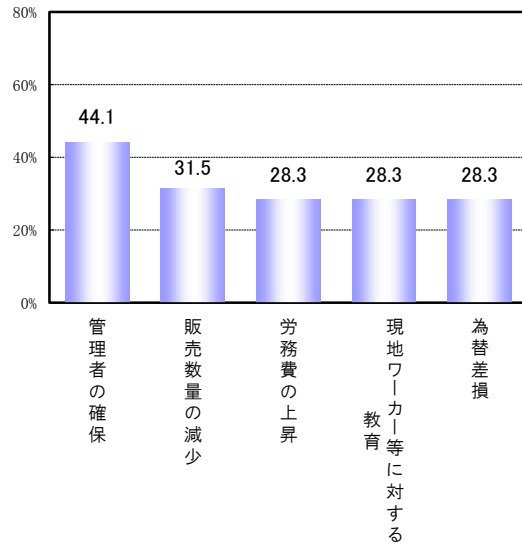


IV-2. 現在直面している問題点 (主要国別：3つまでの複数回答)

今
回

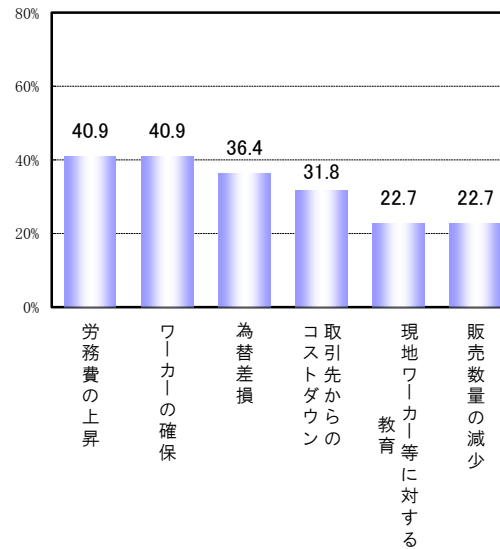
タイ

(N = 127)



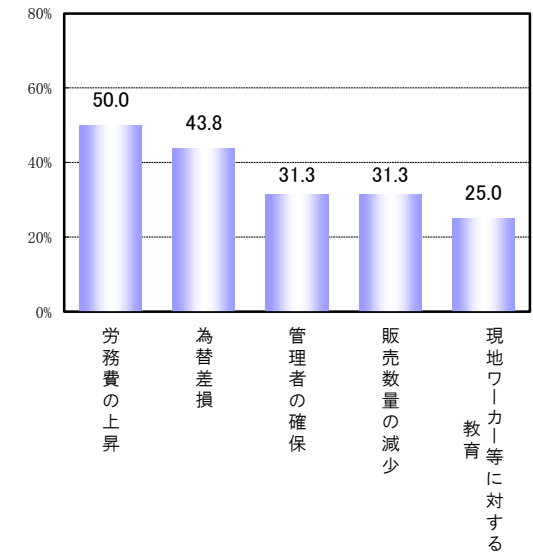
マレーシア

(N = 22)



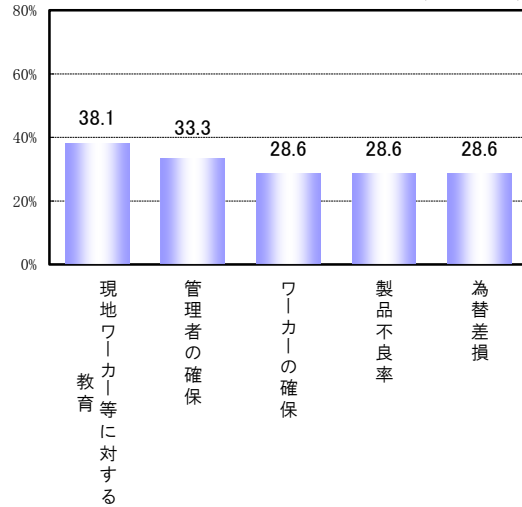
インドネシア

(N = 32)



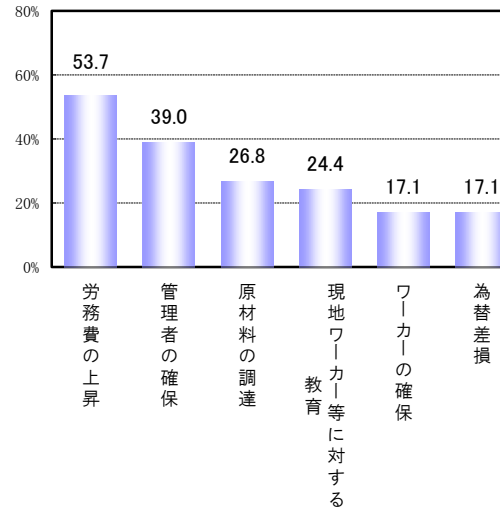
フィリピン

(N = 21)



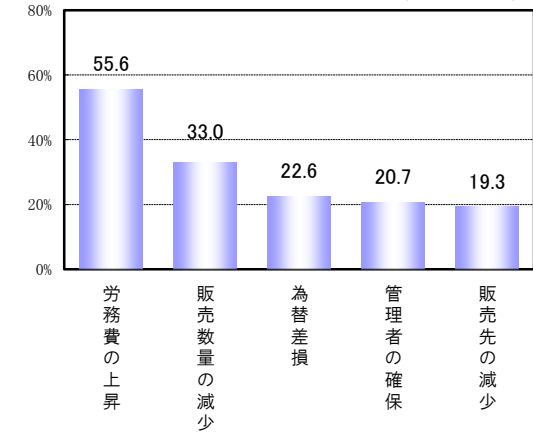
ベトナム

(N = 41)



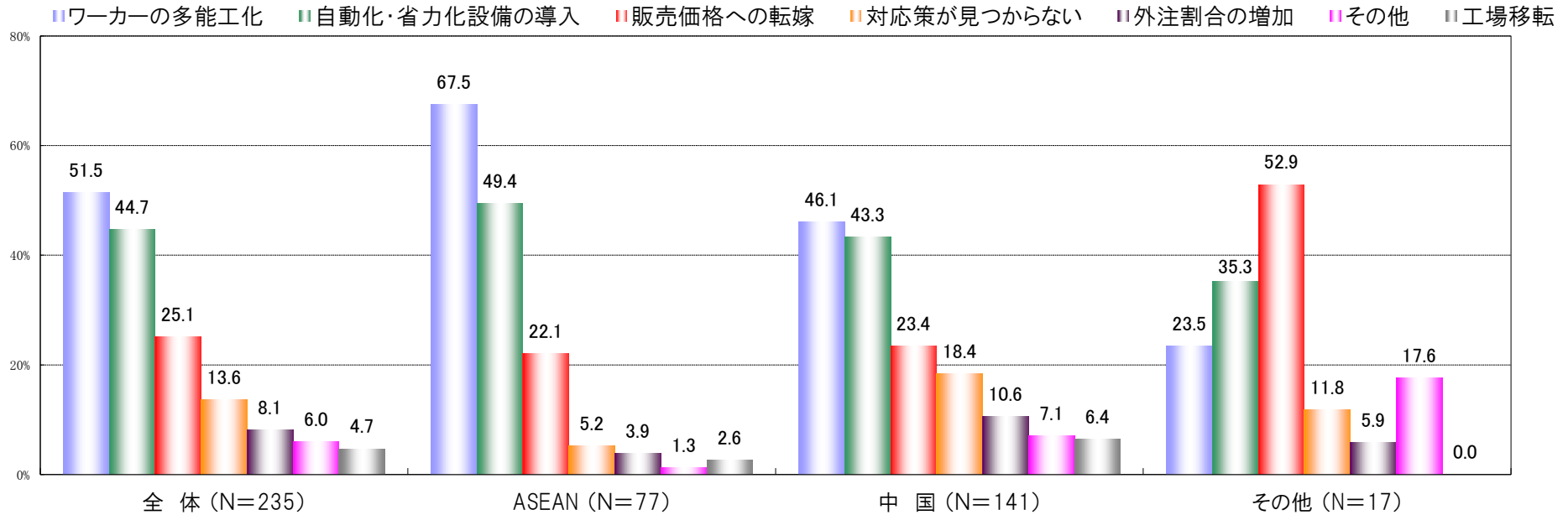
中国

(N = 270)

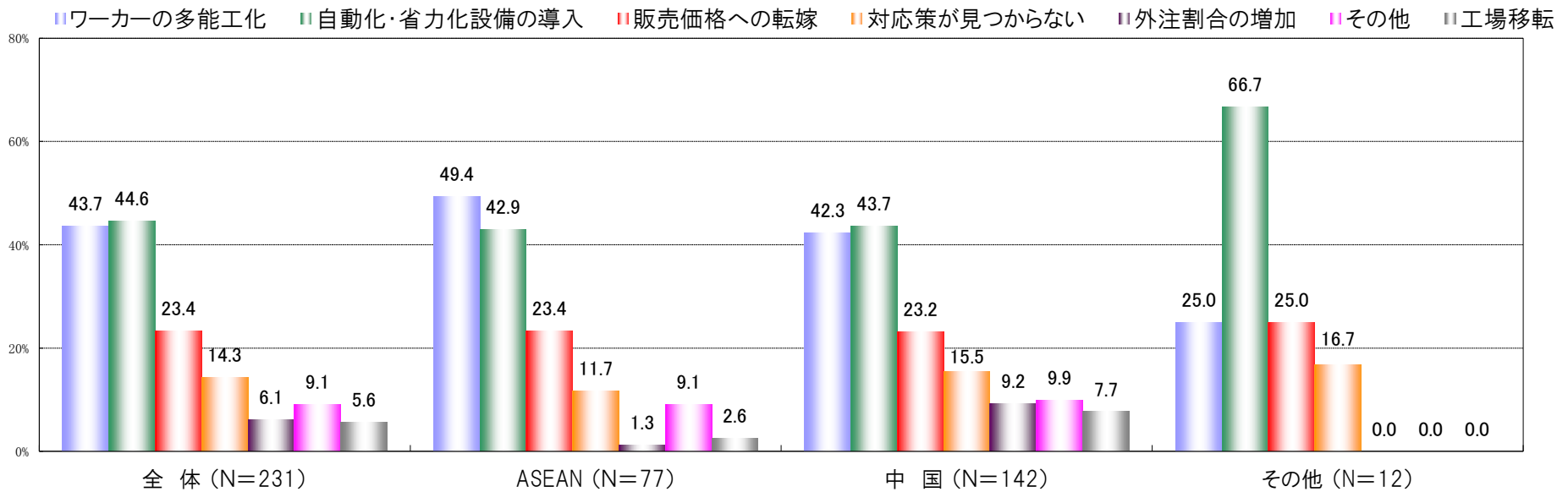


IV-3. 労務費の上昇に対して実施している対応策（2つまでの複数回答）

今
回



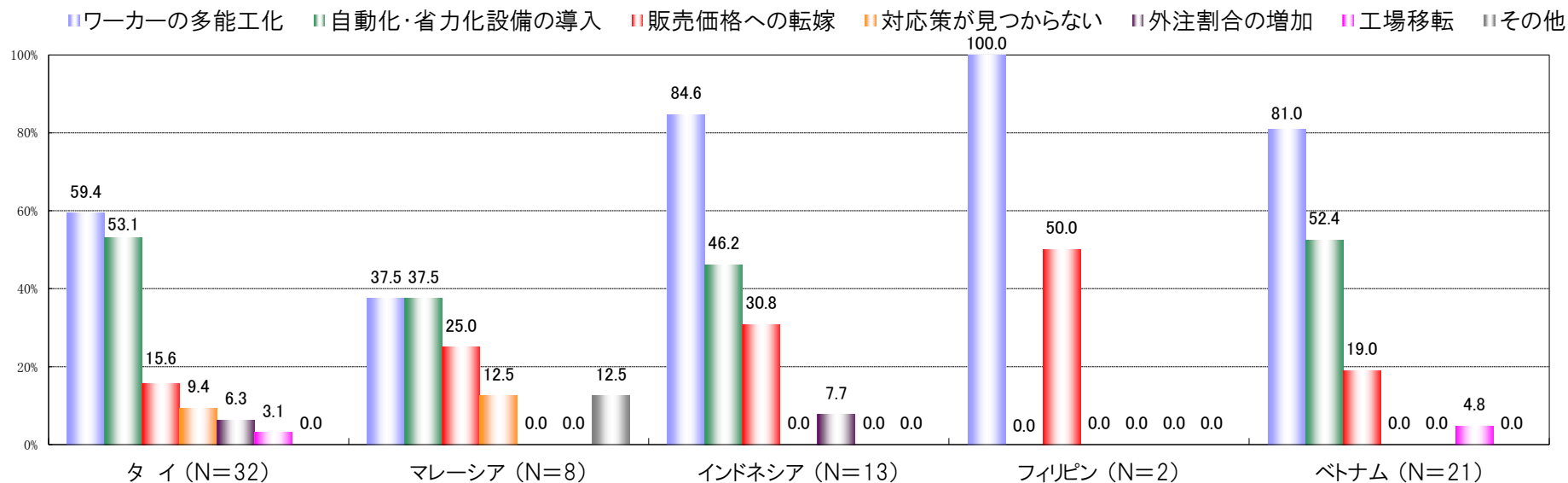
前
回



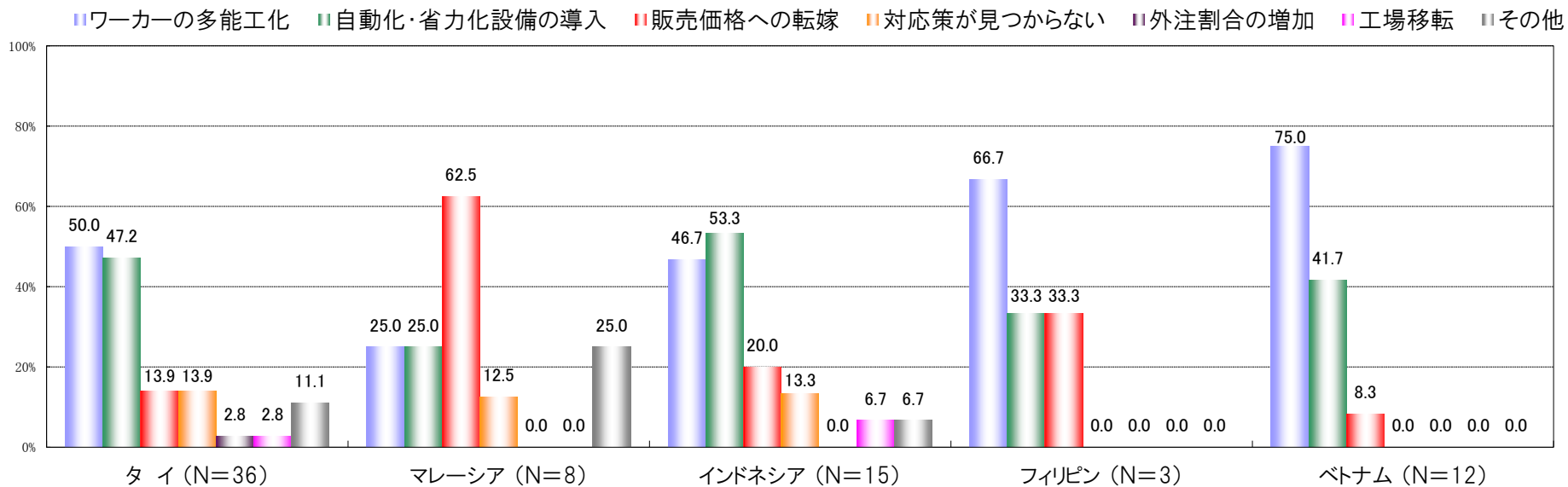
IV-3. 労務費の上昇に対して実施している対応策（2つまでの複数回答）

【参考】ASEAN各国の回答状況

今回



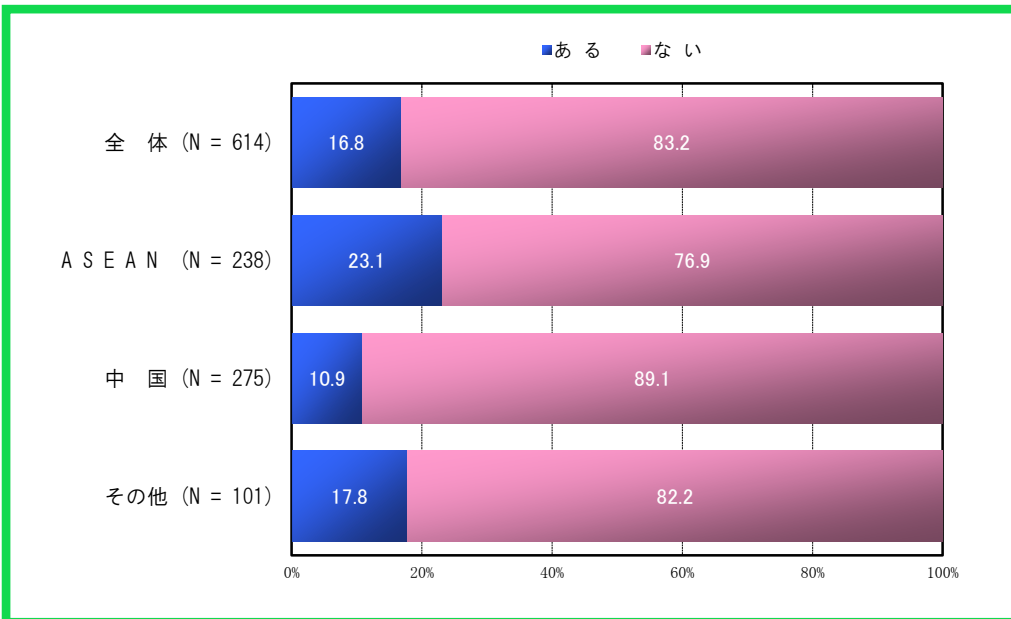
前回



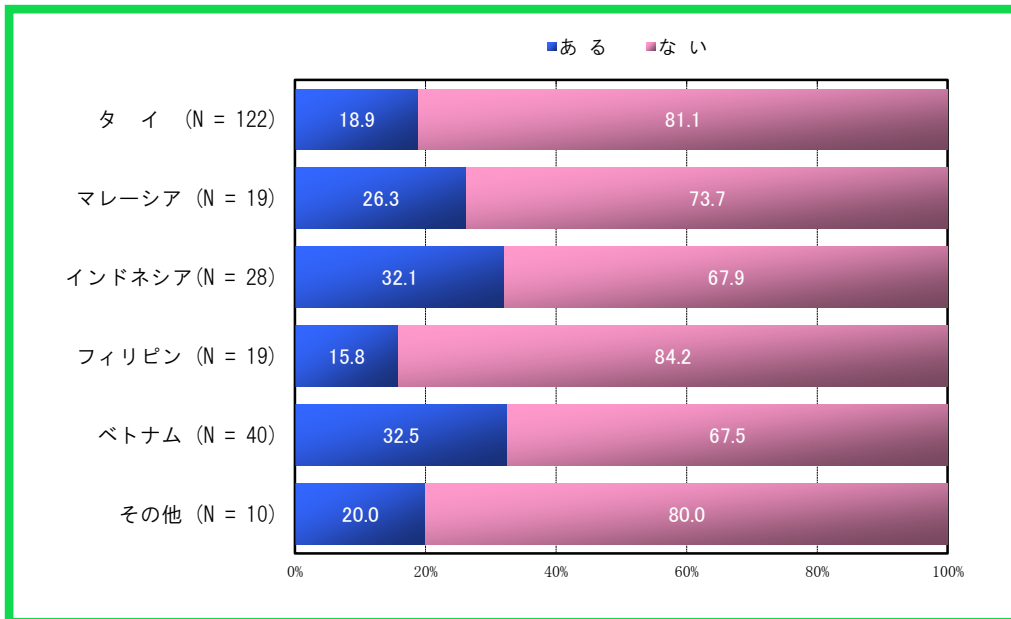
V. 資金ニーズの有無

V-1. 資金導入予定の有無

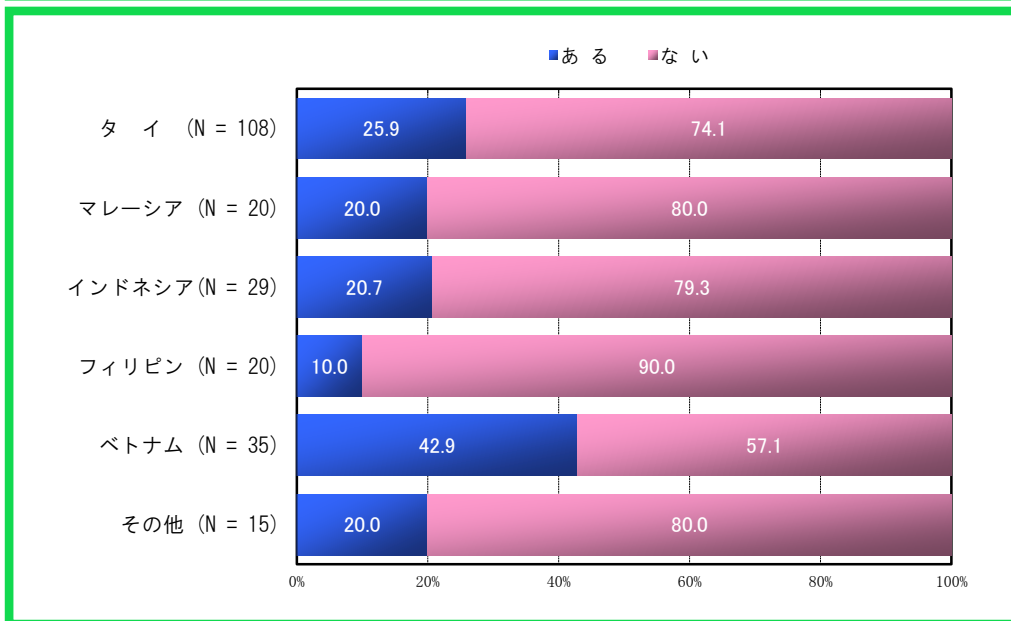
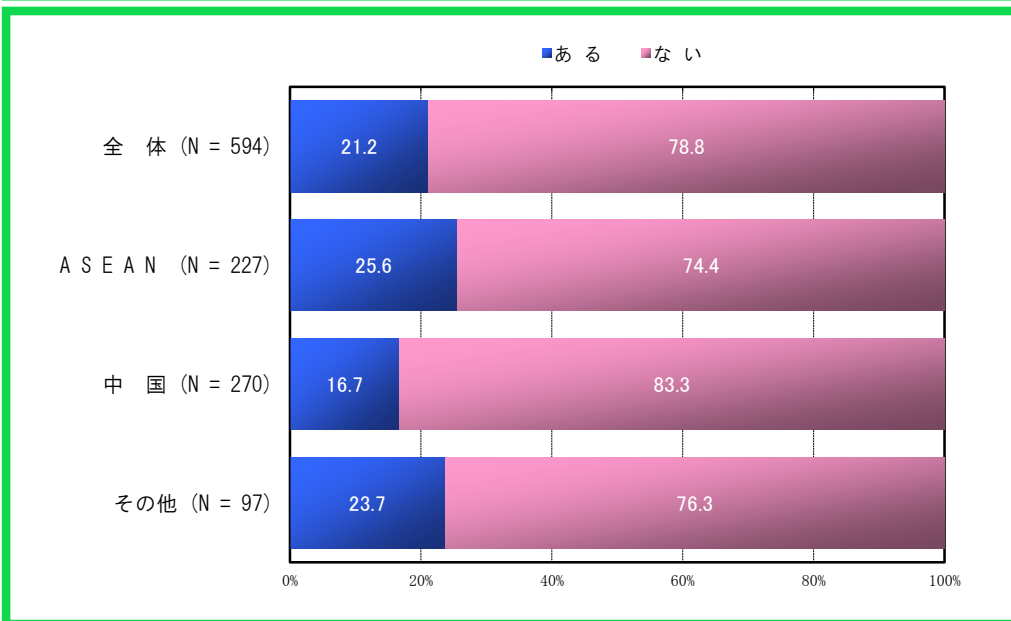
今回



【参考】ASEAN各国の回答状況



前回

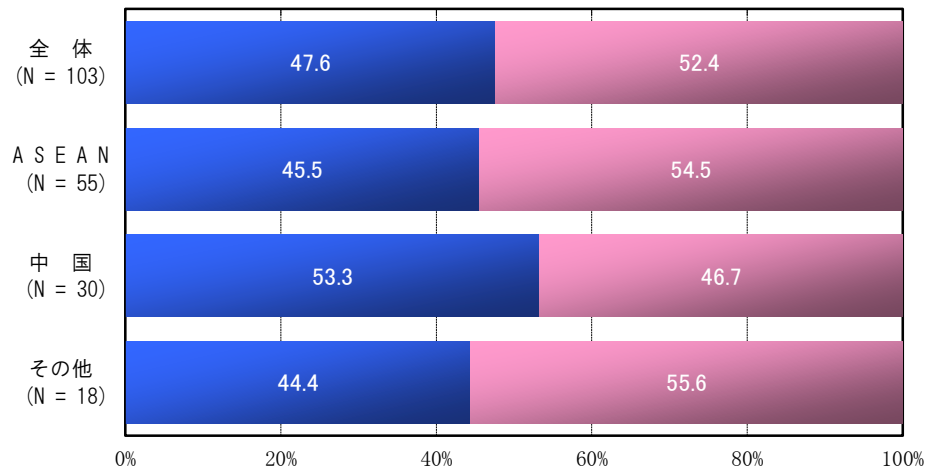


V-2. 設備及び運転資金ニーズ

全体

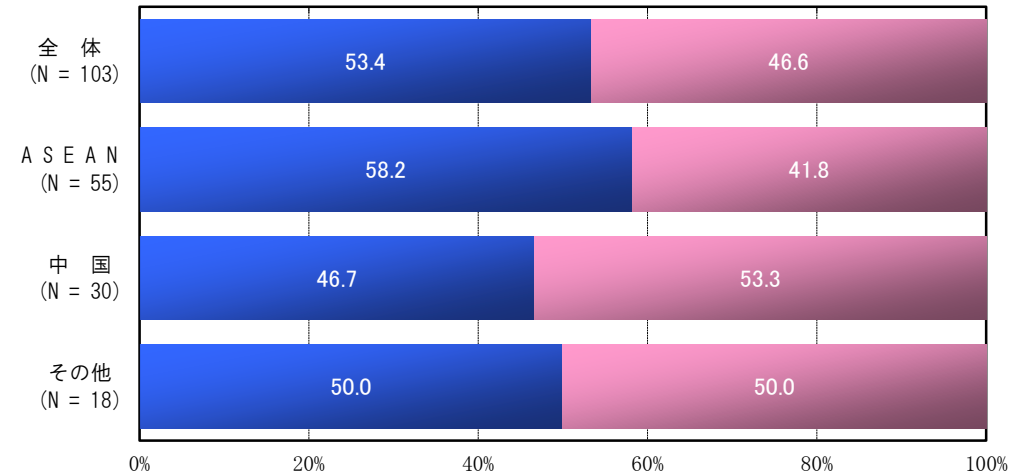
設備資金ニーズ

■ある ■ない



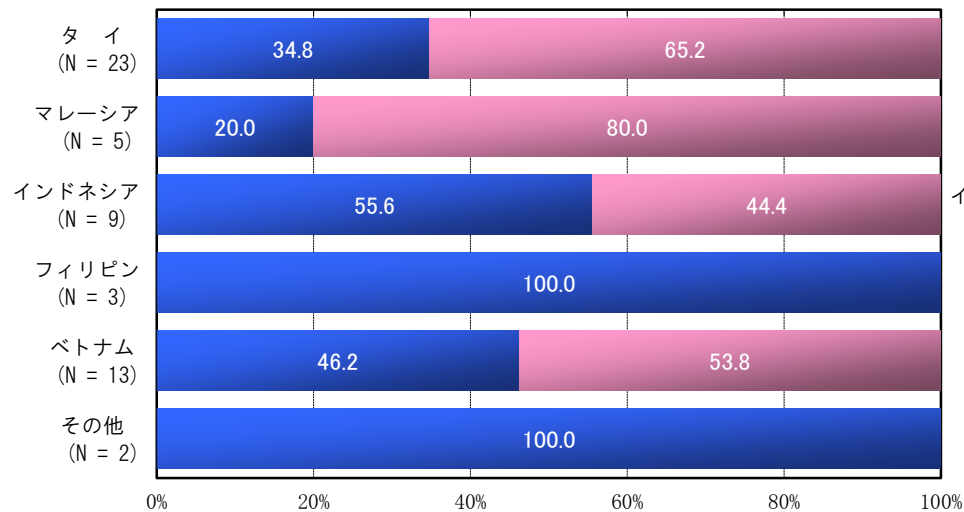
運転資金ニーズ

■ある ■ない

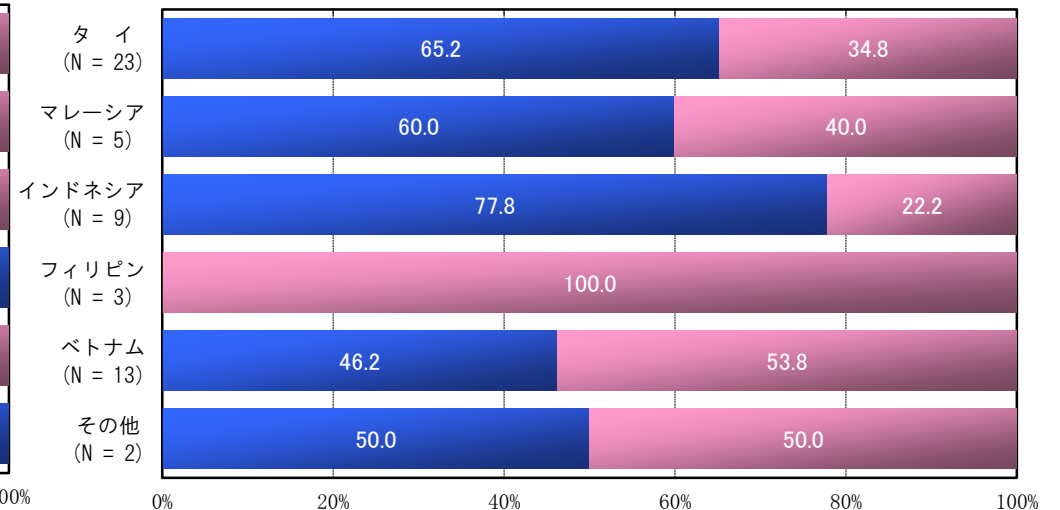


ASEAN

■ある ■ない



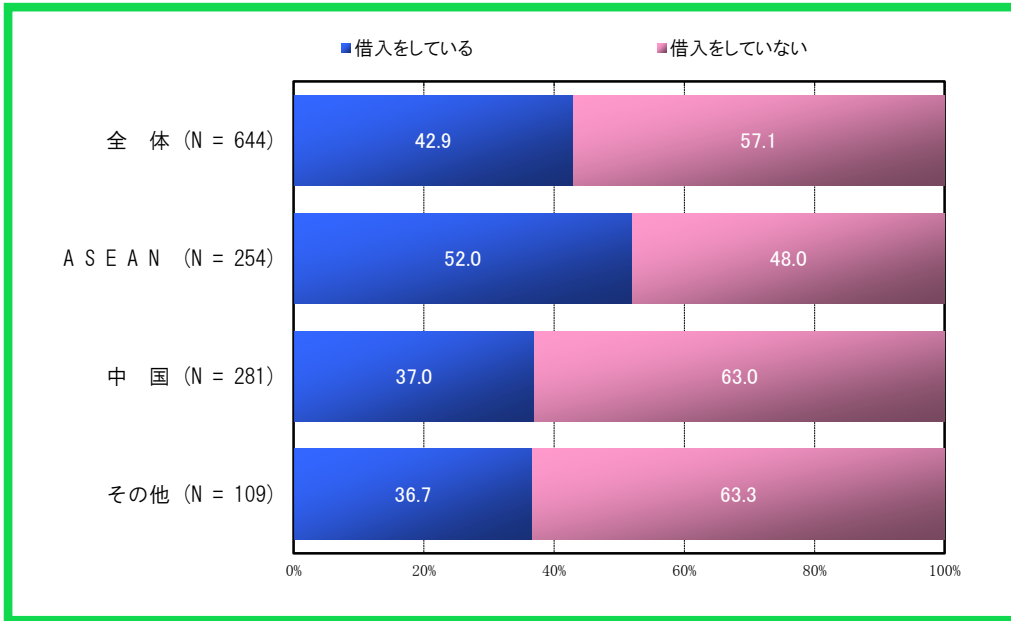
■ある ■ない



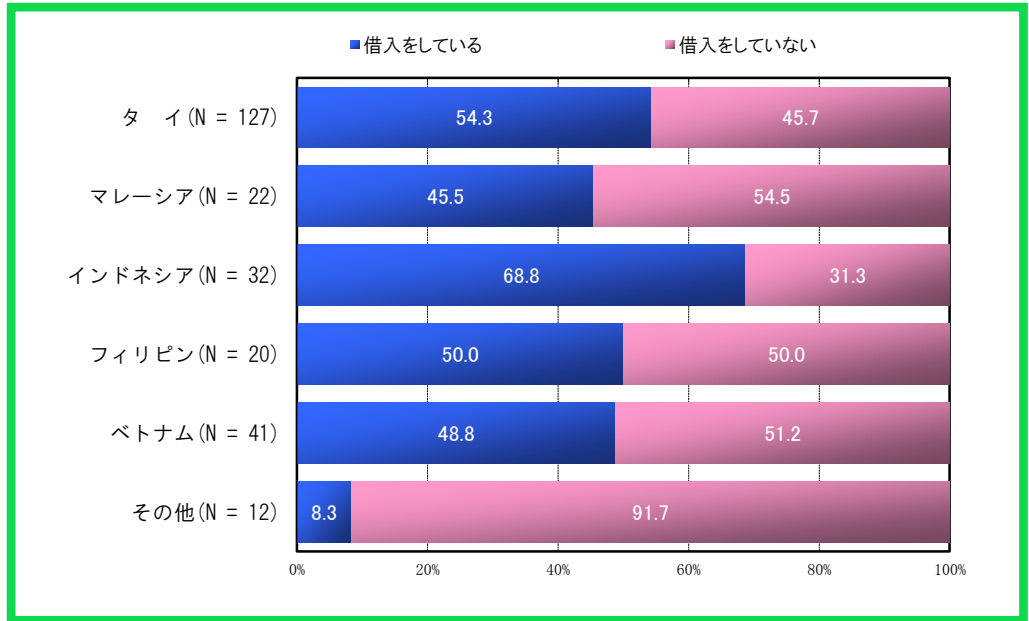
VI. 資金調達

VI - 1. 資金調達 現地法人の直接借入の有無

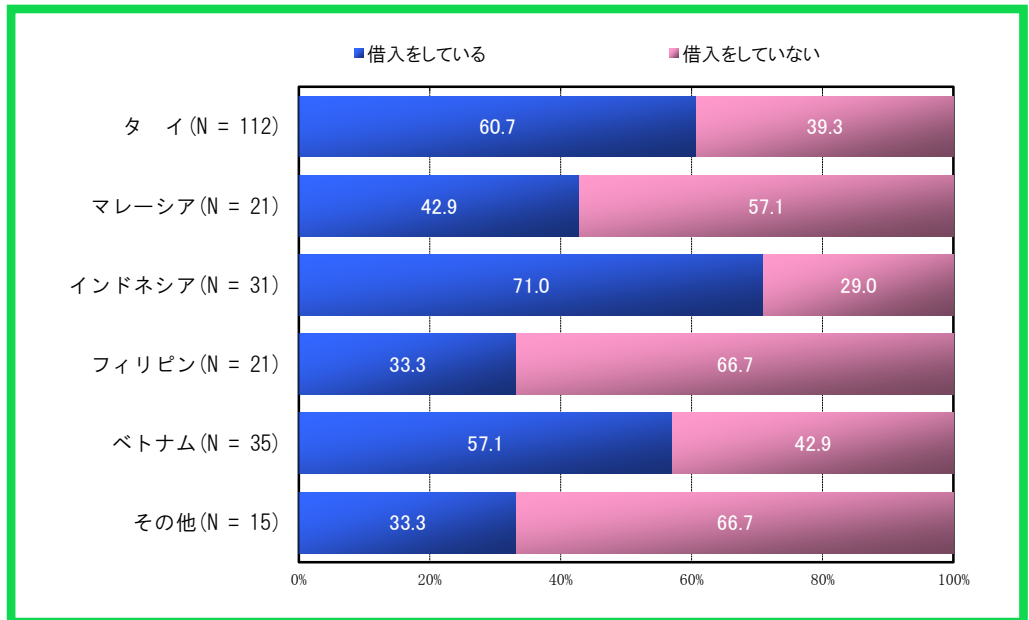
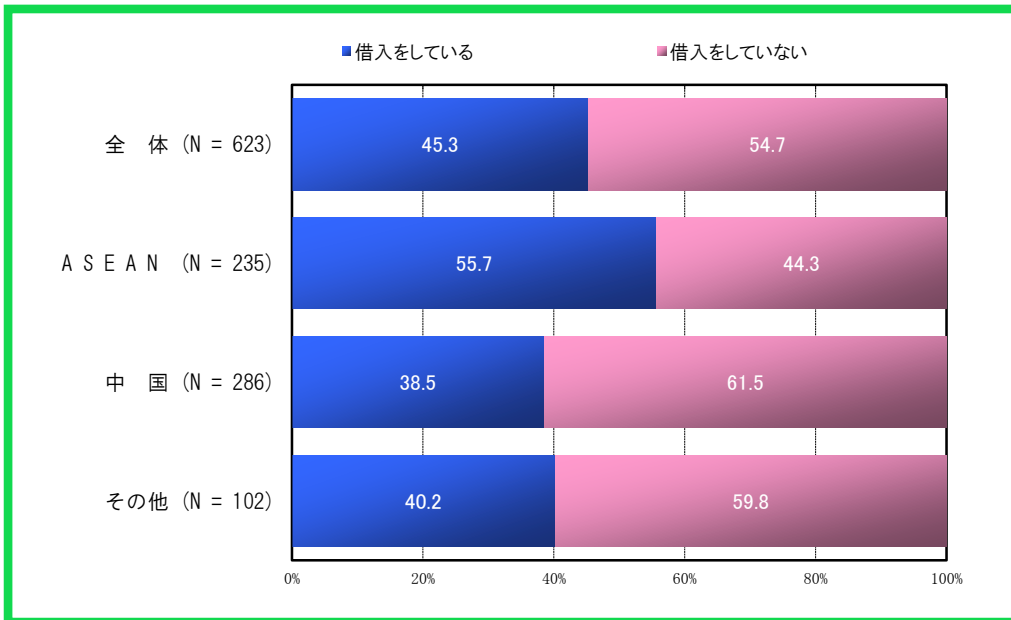
今
回



【参考】ASEAN各国の回答状況

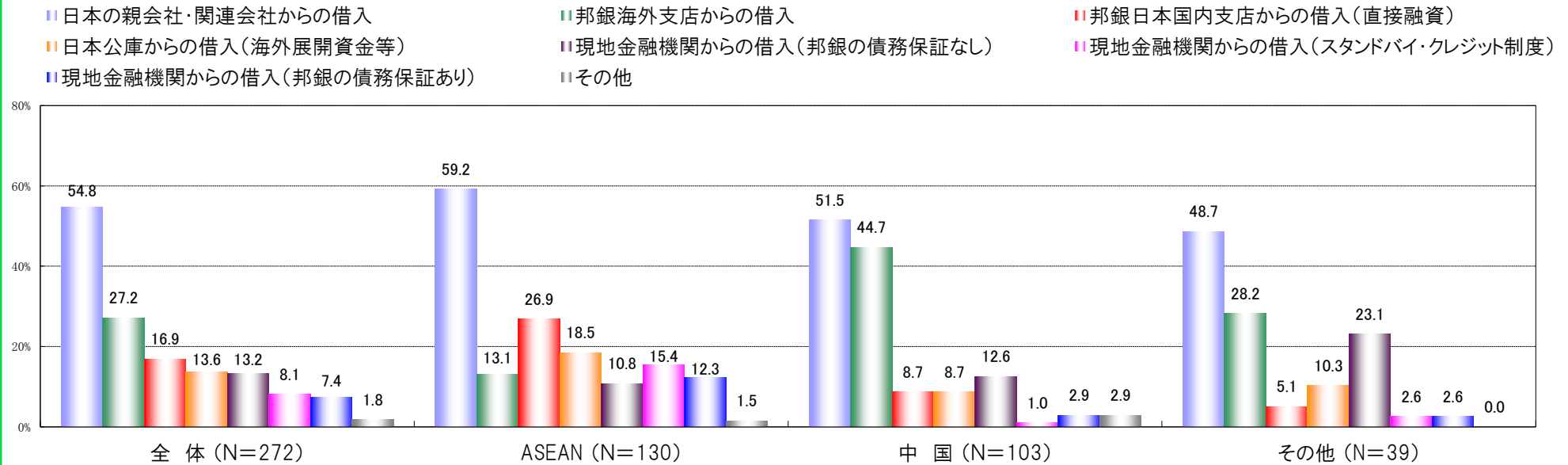


前
回

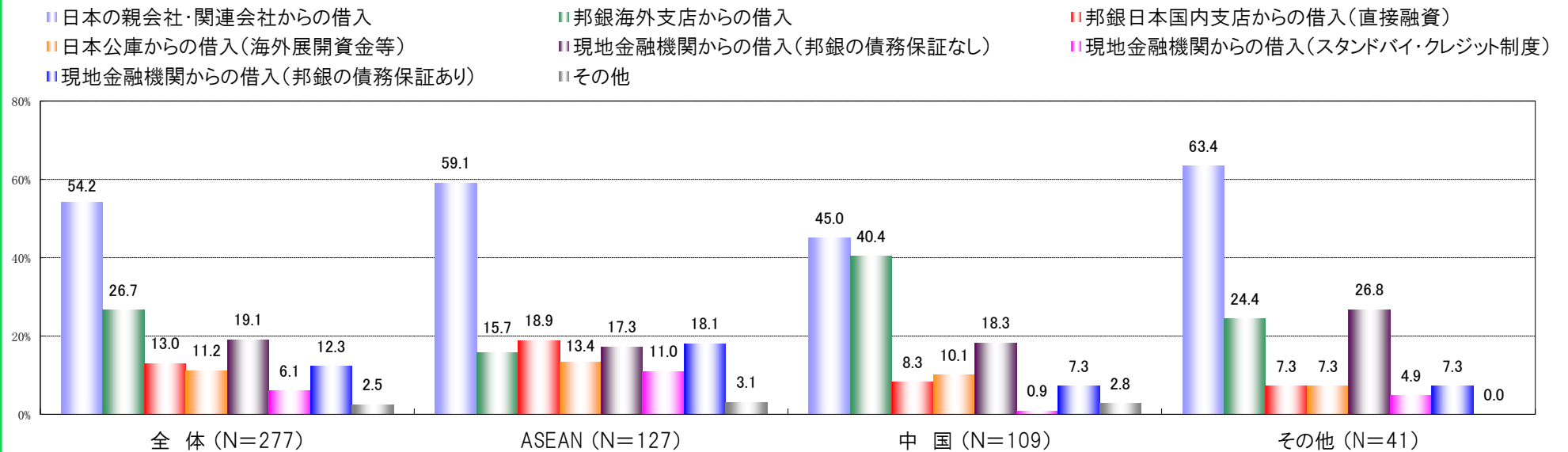


VI-2. 資金調達 借入形態（複数回答）

今回



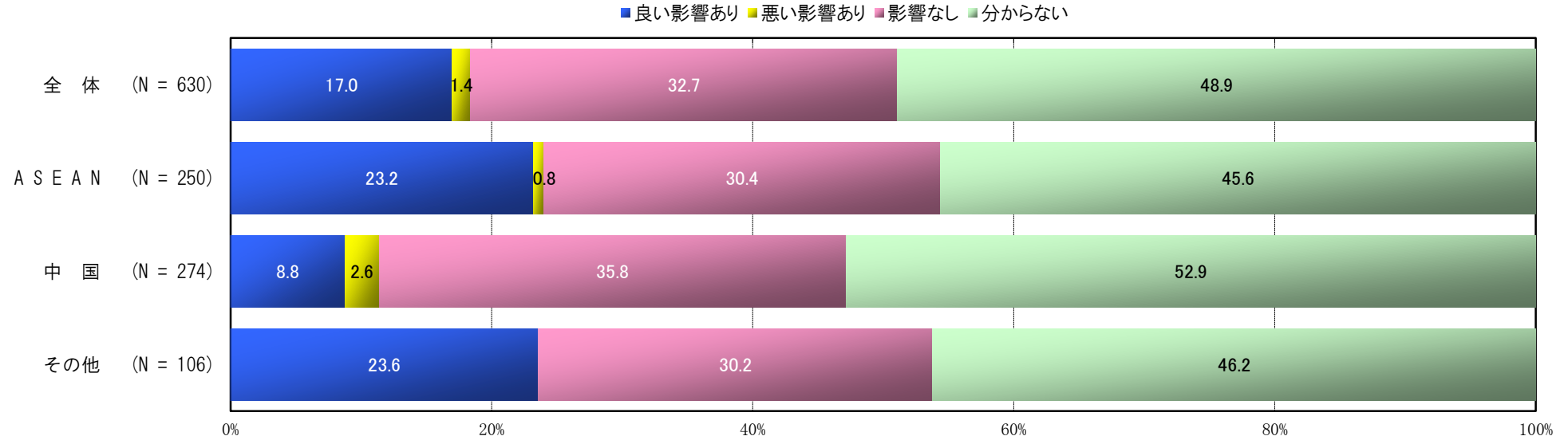
前回



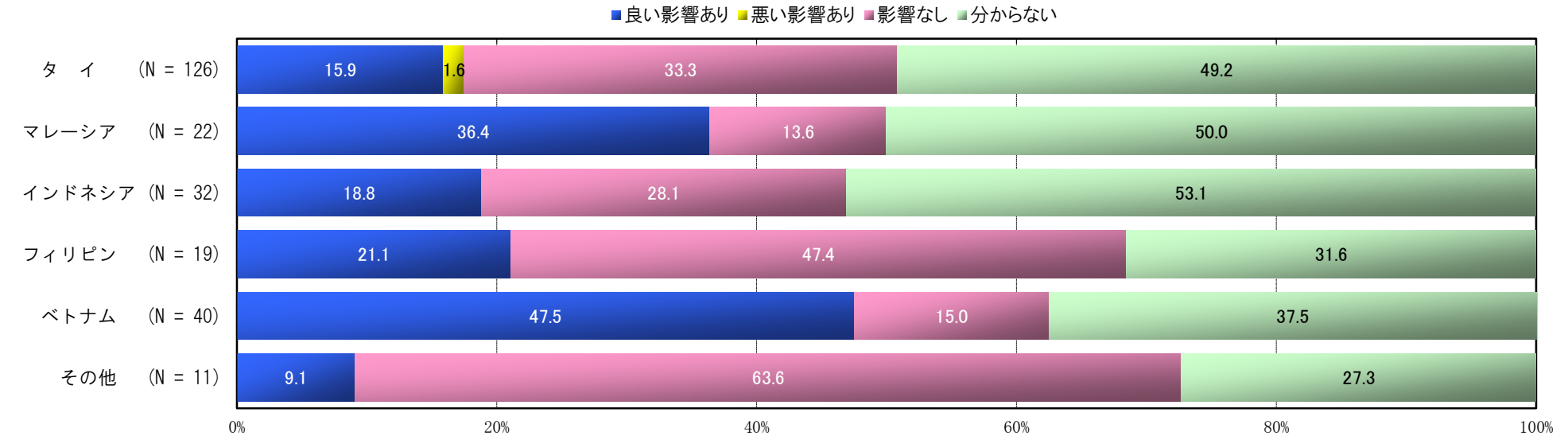
Ⅶ. TPPの影響

Ⅶ-1. TPPについて（今後の業績への影響）

全
体

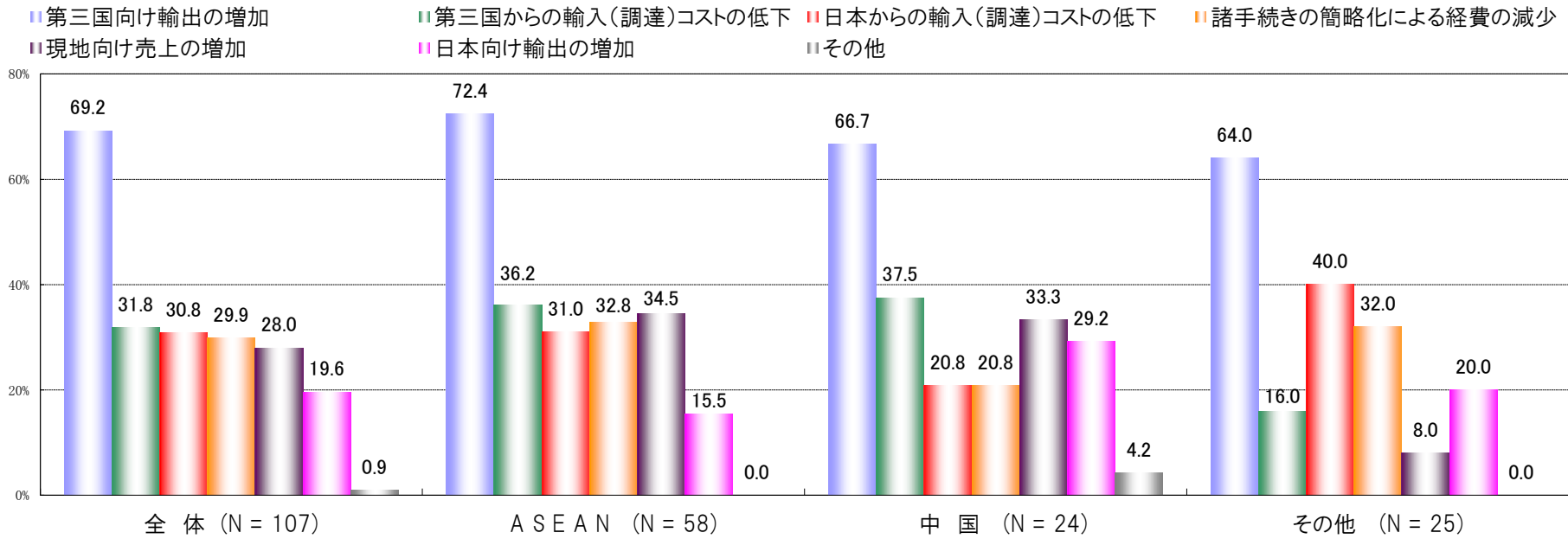


A
S
E
A
N

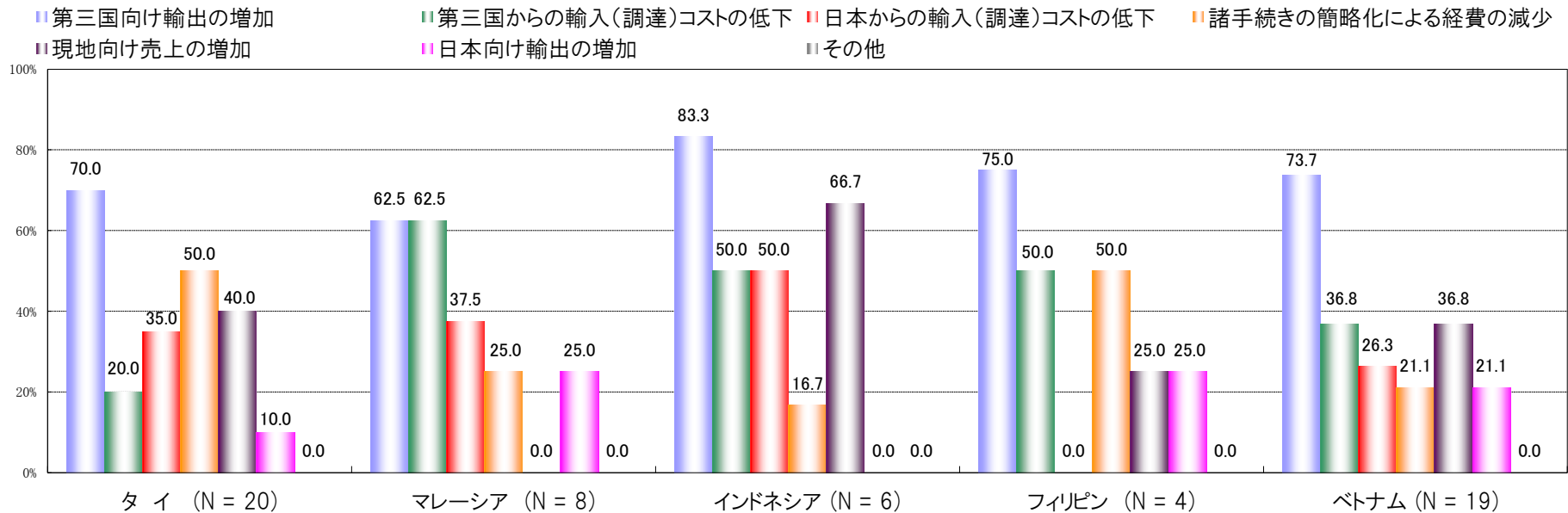


Ⅶ-2. TPPについて（予想される良い影響：3つまでの複数回答）

全体



ASEAN



VII. 資料

資料1. 資本金

	調査数 (社数)	50 百万円未 満	1 億円未 満	3 億円未 満	5 億円未 満	10 億円未 満	10 億円以 上	平均金額 (万円)
全 体	626 100.0	202 32.3	106 16.9	156 24.9	68 10.9	62 9.9	32 5.1	32,642
A S E A N	250 100.0	86 34.4	48 19.2	58 23.2	32 12.8	19 7.6	7 2.8	20,130
タ イ	123 100.0	35 28.5	27 22.0	29 23.6	22 17.9	8 6.5	2 1.6	20,731
マレーシア	22 100.0	10 45.5	4 18.2	4 18.2	3 13.6	1 4.5	-	13,961
インドネシア	31 100.0	8 25.8	4 12.9	8 25.8	4 12.9	3 9.7	4 12.9	31,928
フィリピン	21 100.0	8 38.1	3 14.3	7 33.3	1 4.8	2 9.5	-	15,232
ベトナム	41 100.0	15 36.6	10 24.4	8 19.5	2 4.9	5 12.2	1 2.4	19,843
その他ASEAN	12 100.0	10 83.3	-	2 16.7	-	-	-	4,350
中 国	270 100.0	79 29.3	36 13.3	74 27.4	28 10.4	36 13.3	17 6.3	47,042
その他	106 100.0	37 34.9	22 20.8	24 22.6	8 7.5	7 6.6	8 7.5	25,473

資料2. 資本金出資比率

	調査数 (社数)	0 %	0 %超 10 %未 満	10 % 20 %未 満	20 % 30 %未 満	30 % 40 %未 満	40 % 50 %未 満	50 % 60 %未 満	60 % 70 %未 満	70 % 80 %未 満	80 % 90 %未 満	90 % 100 %未 満	100 %	日本側平均 出資比率 (%)
全体	637 100.0	14 2.2	2 0.3	1 0.2	7 1.1	7 1.1	31 4.9	25 3.9	14 2.2	23 3.6	19 3.0	39 6.1	455 71.4	88.9
ASEAN	251 100.0	3 1.2	-	-	1 0.4	3 1.2	24 9.6	7 2.8	6 2.4	11 4.4	8 3.2	23 9.2	165 65.7	88.6
タイ	126 100.0	-	-	-	1 0.8	3 2.4	19 15.1	4 3.2	2 1.6	6 4.8	5 4.0	9 7.1	77 61.1	85.8
マレーシア	21 100.0	-	-	-	-	-	2 9.5	1 4.8	-	1 4.8	1 4.8	2 9.5	14 66.7	90.3
インドネシア	31 100.0	1 3.2	-	-	-	-	1 3.2	1 3.2	2 6.5	2 6.5	2 6.5	6 19.4	16 51.6	87.9
フィリピン	20 100.0	1 5.0	-	-	-	-	1 5.0	-	1 5.0	-	-	5 25.0	12 60.0	90.2
ベトナム	41 100.0	1 2.4	-	-	-	-	1 2.4	1 2.4	-	2 4.9	-	1 2.4	35 85.4	93.5
その他ASEAN	12 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 8.3	-	-	-	11 91.7	96.8
中国	279 100.0	10 3.6	1 0.4	-	4 1.4	2 0.7	4 1.4	13 4.7	6 2.2	8 2.9	8 2.9	9 3.2	214 76.7	89.3
その他	107 100.0	1 0.9	1 0.9	1 0.9	2 1.9	2 1.9	3 2.8	5 4.7	2 1.9	4 3.7	3 2.8	7 6.5	76 71.0	88.4

資料3. 進出年月

	調査数 (社数)	1989年 以前	1990 ～ 1994年	1991 ～ 1999年	2000 ～ 2004年	2001 ～ 2009年	2002 ～ 2016年
全 体	634 100.0	37 5.8	50 7.9	95 15.0	140 22.1	118 18.6	194 30.6
ASEAN	250 100.0	11 4.4	22 8.8	35 14.0	30 12.0	41 16.4	111 44.4
タイ	126 100.0	5 4.0	7 5.6	14 11.1	15 11.9	20 15.9	65 51.6
マレーシア	20 100.0	2 10.0	4 20.0	9 45.0	1 5.0	2 10.0	2 10.0
インドネシア	31 100.0	1 3.2	4 12.9	5 16.1	5 16.1	3 9.7	13 41.9
フィリピン	21 100.0	1 4.8	3 14.3	4 19.0	3 14.3	1 4.8	9 42.9
ベトナム	40 100.0	-	-	3 7.5	4 10.0	14 35.0	19 47.5
その他ASEAN	12 100.0	2 16.7	4 33.3	-	2 16.7	1 8.3	3 25.0
中 国	279 100.0	4 1.4	21 7.5	39 14.0	99 35.5	60 21.5	56 20.1
その他	105 100.0	22 21.0	7 6.7	21 20.0	11 10.5	17 16.2	27 25.7

	2004年 以前	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
全 体	322 50.8	29 4.6	27 4.3	23 3.6	18 2.8	21 3.3	29 4.6	41 6.5	47 7.4	40 6.3	22 3.5	13 2.1	2 0.3
ASEAN	98 39.2	8 3.2	7 2.8	10 4.0	11 4.4	5 2.0	10 4.0	22 8.8	30 12.0	30 12.0	12 4.8	6 2.4	1 0.4
タイ	41 32.5	5 4.0	2 1.6	3 2.4	6 4.8	4 3.2	5 4.0	15 11.9	20 15.9	19 15.1	4 3.2	2 1.6	-
マレーシア	16 80.0	-	-	1 5.0	1 5.0	-	-	-	1 5.0	1 5.0	-	-	-
インドネシア	15 48.4	1 3.2	1 3.2	-	1 3.2	-	-	1 3.2	4 12.9	5 16.1	2 6.5	1 3.2	-
フィリピン	11 52.4	-	1 4.8	-	-	-	2 9.5	5 23.8	-	-	2 9.5	-	-
ベトナム	7 17.5	2 5.0	3 7.5	5 12.5	3 7.5	1 2.5	2 5.0	1 2.5	5 12.5	5 12.5	2 5.0	3 7.5	1 2.5
その他ASEAN	8 66.7	-	-	1 8.3	-	-	1 8.3	-	-	-	2 16.7	-	-
中 国	163 58.4	17 6.1	15 5.4	12 4.3	5 1.8	11 3.9	15 5.4	15 5.4	10 3.6	8 2.9	5 1.8	3 1.1	-
その他	61 58.1	4 3.8	5 4.8	1 1.0	2 1.9	5 4.8	4 3.8	4 3.8	7 6.7	2 1.9	5 4.8	4 3.8	1 1.0

資料4. 従業員数

従業員数

	調査数 (社数)	50人 以下	51 ～ 100人	101 ～ 300人	301 ～ 500人	501 ～ 1000人	1001 人 以上	平均 人数 (人)
全 体	614 100.0	339 55.2	106 17.3	116 18.9	24 3.9	21 3.4	8 1.3	117.4
A S E A N	247 100.0	121 49.0	49 19.8	51 20.6	8 3.2	13 5.3	5 2.0	147.6
タ イ	123 100.0	69 56.1	24 19.5	22 17.9	2 1.6	3 2.4	3 2.4	120.3
マレーシア	20 100.0	12 60.0	4 20.0	4 20.0	-	-	-	59.0
インドネシア	31 100.0	11 35.5	5 16.1	7 22.6	3 9.7	4 12.9	1 3.2	296.1
フィリピン	21 100.0	7 33.3	5 23.8	5 23.8	2 9.5	1 4.8	1 4.8	185.9
ベトナム	40 100.0	12 30.0	9 22.5	13 32.5	1 2.5	5 12.5	-	181.7
その他ASEAN	12 100.0	10 83.3	2 16.7	-	-	-	-	18.5
中 国	266 100.0	137 51.5	49 18.4	56 21.1	14 5.3	8 3.0	2 0.8	110.9
その他	101 100.0	81 80.2	8 7.9	9 8.9	2 2.0	-	1 1.0	63.6

うち日本人駐在員数

調査数 (社数)	0 人	1 人	2 人	3 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 人 以上	平均 人数 (人)
632 100.0	150 23.7	194 30.7	136 21.5	103 16.3	45 7.1	4 0.6	2.1
251 100.0	28 11.2	80 31.9	62 24.7	50 19.9	28 11.2	3 1.2	3.1
124 100.0	7 5.6	41 33.1	33 26.6	26 21.0	15 12.1	2 1.6	4.2
22 100.0	5 22.7	8 36.4	6 27.3	3 13.6	-	-	1.3
32 100.0	2 6.3	5 15.6	9 28.1	10 31.3	6 18.8	-	2.9
21 100.0	6 28.6	4 19.0	4 19.0	3 14.3	4 19.0	-	2.0
40 100.0	4 10.0	17 42.5	9 22.5	7 17.5	3 7.5	-	1.9
12 100.0	4 33.3	5 41.7	1 8.3	1 8.3	-	1 8.3	1.7
277 100.0	81 29.2	84 30.3	60 21.7	39 14.1	12 4.3	1 0.4	1.5
104 100.0	41 39.4	30 28.8	14 13.5	14 13.5	5 4.8	-	1.3

資料5. 業種分類

	調査数 (社数)	食料品	繊維製品	木材・木製品	(化学・医薬品)	プラスチック製品	ゴム製品	窯業・土石製品	非鉄金属	金属製品	(一般機械 組立・部品)	(電機電子 組立・部品)	自動車部品	精密機械器具	その他の製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	情報通信業	運輸業	その他の業種
全体	649 100.0	19 2.9	37 5.7	10 1.5	11 1.7	40 6.2	8 1.2	9 1.4	19 2.9	98 15.1	46 7.1	52 8.0	85 13.1	35 5.4	61 9.4	77 11.9	8 1.2	18 2.8	3 0.5	-	5 0.8	8 1.2
ASEAN	256 100.0	3 1.2	12 4.7	5 2.0	1 0.4	21 8.2	4 1.6	1 0.4	6 2.3	43 16.8	15 5.9	16 6.3	48 18.8	13 5.1	30 11.7	20 7.8	2 0.8	12 4.7	2 0.8	-	2 0.8	-
タイ	128 100.0	1 0.8	5 3.9	-	-	11 8.6	4 3.1	1 0.8	3 2.3	21 16.4	6 4.7	5 3.9	33 25.8	6 4.7	15 11.7	9 7.0	1 0.8	4 3.1	2 1.6	-	1 0.8	-
マレーシア	22 100.0	1 4.5	-	2 9.1	1 4.5	2 9.1	-	-	-	4 18.2	-	3 13.6	2 9.1	2 9.1	2 9.1	2 9.1	-	1 4.5	-	-	-	-
インドネシア	32 100.0	-	2 6.3	1 3.1	-	4 12.5	-	-	1 3.1	2 6.3	1 3.1	2 6.3	10 31.3	-	4 12.5	2 6.3	-	2 6.3	-	-	1 3.1	-
フィリピン	21 100.0	-	2 9.5	-	-	3 14.3	-	-	1 4.8	5 23.8	3 14.3	3 14.3	-	2 9.5	1 4.8	-	1 4.8	-	-	-	-	-
ベトナム	41 100.0	-	3 7.3	2 4.9	-	1 2.4	-	-	1 2.4	10 24.4	4 9.8	2 4.9	3 7.3	3 7.3	7 17.1	2 4.9	-	3 7.3	-	-	-	-
その他ASEAN	12 100.0	1 8.3	-	-	-	-	-	-	-	1 8.3	1 8.3	1 8.3	-	-	1 8.3	5 41.7	-	2 16.7	-	-	-	-
中国	284 100.0	9 3.2	20 7.0	5 1.8	8 2.8	15 5.3	4 1.4	6 2.1	10 3.5	45 15.8	28 9.9	30 10.6	23 8.1	15 5.3	15 5.3	39 13.7	4 1.4	4 1.4	-	-	1 0.4	3 1.1
その他	109 100.0	7 6.4	5 4.6	-	2 1.8	4 3.7	-	2 1.8	3 2.8	10 9.2	3 2.8	6 5.5	14 12.8	7 6.4	16 14.7	18 16.5	2 1.8	2 1.8	1 0.9	-	2 1.8	5 4.6